



創立明治33年(1900)  
開校明治34年(1901)  
神奈川県第二中学校



## 第33号

神奈川県立小田原高等学校  
同窓会 櫻友会

発行者 会長 吉川伸治  
編集者 広報委員会  
委員長 原田泰隆

住所 〒250-0045  
小田原市城山3-26-1  
電話・FAX 0465-20-3281  
メールアドレス  
kenyukai@odako.org

題字: 大島修穂(雅文)さん(高32) 背景: 櫻林と上庭の写真



〈写真は2021年度の櫻友祭の様子〉

## 2022年度 櫻友祭(小田高ホームカミングデー)／総会

期日：2022年5月8日(日)  
会場：小田原高校

- 櫻友会(小田高ホームカミングデー)：各校内施設  
同期会やクラス会、部OB会などの同時開催を歓迎します。
- 同窓会総会：視聴覚教室  
※上記は現在計画中です。確定次第、櫻友祭のホームページ  
(<https://odako.info/>) でお知らせします。

母校に帰る日

## 総会・桜友祭 (小田高ホームカミングデー)



受付風景

5月9日、新型コロナウイルス感染症蔓延防止等重点措置が発令された状況の中、感染症蔓延防止策を徹底し、総会と桜友祭の催事を予定通り実施しました。積極的なPRを控えざるを得なかったので来場者は関係者を中心に138名でしたが、総会での挨拶及び高23同期会が企画した主要3催事をビデオ収録し、それぞれ桜友祭HPと桜友祭HPに掲載し、臨場感のある記録を残すことができました。



記念撮影

◆新校長を迎えて：同窓会総会  
吉川会長と新任の中島良光校長にご挨拶いただき、会計を務められ退任された小澤晶子氏（高19）を表彰。栗原博氏（高20）の議事進行で以下の議事を進行しました。  
(1)4月25日開催の常任幹事会審議結果（令和2年度会務報告・事業報告、同一般会計予算、財産台帳、会計監査結果、令和3年度事業計

画・一般会計予算、常任幹事会議事録）について会長から報告  
(2)関野純一氏（高23）退任に伴う岩本慎一新副会長（高33）の就任を承認。  
(3)翌年の総会開催日を決定



◆実体験の説得力：八幡山トーワ  
総会に引き続いてパネルディスカッションを開催。テーマは「人生100年、どう生きるか」。パネラーは地域で活躍する同窓生、市川公雄（高22）、河野力、星野和子（高23）、志村成則（高44）の4氏。コーディネーターは泉宣道氏（高23）。

各氏の感想は別掲の通りです。  
桜友祭HPに動画を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

◆卒業10年毎の節目を祝う：開会式  
開会式では卒業の節目を迎えられた期（昨年の高12才及び今年の高13才）の方々に吉川同窓会長（高23）から記念の小田高絵葉書を贈呈。陣野一郎（高12）、小嶋光子（高13）、宮本多喜子（高13）、鈴木悟（高23）、白石勉（高32）の各氏に代表して受け取っていただきました。

◆溢れる小田高愛：八幡山ステージ  
高23同期会の「桜友祭で芸術を楽しみたい」との熱意に応え、スベリーエン田こと杉田宗弘氏（高52）がお笑いライブを実施。小田高愛溢れる熱演のステージで会場を大いに沸かせました。杉田氏のコメントは別掲の通りです。桜友祭HPでダイジェスト動画をお楽しみいただけます。



パネルディスカッション

◆圧巻の演奏：八幡山コンサート  
同窓生の柳川敦（高34）、小糸規夫（高46）両氏が所属し県西地区で活動するアンデス民族音楽演奏團



「パチャママ」の熱演

ループ「パチャママ」の男女11名によるフォルクローレコンサート。弦楽器・管楽器・打楽器のアンサンブルが心地よい演奏で、最後には女性メンバーがステージを降りて踊りを披露するなど、大いに盛り上がりました。

出演者を代表して小糸氏が別掲の通り感想を寄せてくださいました。  
桜友祭HP掲載の動画は会場で使用した音響システムの信号を直接収録しており、驚くほど高音質です。ぜひご覧ください。



見どころの多い展示



校史展示室

**◆貴重な展示…窓梅会資料室**  
南館3階入り口にある城内高校同窓会・窓梅会の資料室を本年も公開していました。  
当日の模様や公開の感想は別掲の通りです。コロナ禍にも拘わらず、「女子中等教育の貴重な資料が多い窓梅会資料室の公開をぜひお願いしたい」との無理なお願いを受け入れてくださいましたことを感謝いたします。



明るい展示室

**◆同窓生パネル展示…経済界篇**  
今回は経済界で活躍する次の方々のパネル展示を行いました。

当時の写真や品物など、卒業生オリンピック選手の卒業生たち」を開催。日本代表としてオリンピックに出場した次の3選手を紹介しました。

- ・原三郎（中22）：ロサンゼルス五輪のボート（エイト）にバウ（舳手）として出場。
- ・内野正雄（高5）：メルボルン五輪のサッカーにフォワード（インサイドライター）として出場。
- ・松下祐樹（高62）：リオデジャネイロ五輪の400mハードルに出場。

当時の写真や品物など、卒業生オリンピアンの活躍を紹介する展示は今年度末まで継続しますので、お時間のある時にぜひご覧ください。



樺友会グッズ



パネル展示



屋上プールも案内

**◆新企画登場…グループ参集企画**  
同期や部活の仲間が集うグループ参集企画。さすがに本年は高31・40両同期会の参加にとどまりましたが、高31同期会は「オンライン同窓会」、高40同期会は「小田原寺子屋スクールII動画展示」と、いずれも今までないスタイルの企画を実施。

オンライン同窓会の詳細は別掲の通りですが、現場からのリアルタイム配信にこだわらない「収録動画のユーチューブ配信」は、会場での通信系のトラブルに神経を使うことなく収録に専念でき、後日ゆっくり編集できるので、おすすめの方式だと感じます。



高40 動画上映



高31 収録風景

**◆欠かせぬ定番…キャンパスツアー**  
毎年人気のキャンパスツアー。今年はガイドを弓道部員4名が担当します。

パネルはその後、母校のエントランスホール内の同窓会展示コーナーで毎月一名を展示しています。

実施。

仮野史料委員長（高31）のガイドで、生徒の安全第一を考慮して取り止め、

毎年11月に実施されています。

展示内容を掲載した小冊子も配布しました。

パネルはその後、母校のエントラ

ンスホール内の同窓会展示コーナーで毎月一名を展示しています。

樺友祭実行委員長

蛭田亮美（高15）

参加者は11名。コースは例年通り中庭「鎮遠の鐘」から屋上プールまで。所要時間約40分。

ハンドマイク1台の借用、多目的教室・図書館・生物教材室・プールの事前開録について学校にご対応いただきました。

高31の開催は、例年通り中庭「鎮遠の鐘」から屋上プールまで。所要時間約40分。

ハンドマイク1台の借用、多目的教室・図書館・生物教材室・プールの事前開録について学校にご対応いただきました。



高40 動画上映



高31 収録風景



高40 動画上映



高31 収録風景

## 桜友祭担当同期会に参加して

### 桜友祭における コロナ感染症対策

5月9日の桜友祭は、コロナ禍における開催となつたため、慎重な対策を講じました。

#### （主な対策）

- 正面玄関受付において、検温、受付票・健康状態申告書の記入、手消毒を実施しました。健康状態の確認が取れた方には、小田原高校の校章が印刷された名札を配布し、校内観覧中は、この名札の着用をお願いしました。



入り口で検温

桜友祭実行副委員長  
杉山博之（高31）

ZOOM会議の1回だけで、全員の顔合わせは当日でした。

コーディネーターの任務を的確に果たせたか内心忸怩たるものがあります。しかし、パネリスト四人の活動発な議論は実体験に基づいた貴重なお話が多く、とても充実していました。

泉宣道（高23）  
八幡山トーキュ  
出演して

私は、6年前に友人5人と共に「シニアネットワークおだわら＆あしがら（SNOA）」を立ち上げ、シニアの居場所づくり（有償・無償）を目的に活動を続けてきました。

桜友祭ではお世話をなりました。コロナ禍の中、桜友祭の催事実施は大変なご苦労であったと思います。

ありがとうございます。御座いました。

河野力（高23）

で何回か務めた経験があり、その役割の難しさは実感しています。今回

はコロナ禍で事前の打ち合わせは

割合は、学校からお借りすることができます。

ZOOM会議の1回だけで、全員の

顔合わせは当日でした。

コーディネーターの任務を的確に

来場された皆様には、気持ちよく

ご協力をいただきました。おかげで、

コロナ禍の中、安全を確保しつつ、

桜友祭を開催することができました。

心から感謝申し上げます。

（主な対策）

正面玄関受付において、検温、受

付票・健康状態申告書の記入、手

消毒を実施しました。健康状態

の確認が取れた方には、小田原高

校の校章が印刷された名札を配布

し、校内観覧中は、この名札の着

用をお願いしました。

八幡山コンサートなどメインイベ

ントが行われた視聴覚室において

は、隣席との間隔を確保すると

もに、イベント間の時間には、窓

を開け換気を実施しました。

各同期会が参考する教室等におい

ては、人ととの間隔を確保する

よう注意喚起するとともに、1時

間に10分間の換気をお願いし

ました。また、多くの発声が見込

まれるイベントにおいては、人と

との間に間仕切りを設置しま

た。

飲食は指定のラウンジで摂るものとしました。ラウンジでは、適切な間隔を確保し、マスク会食を心がけるようお願いしました。ラウンジ以外では、飲み物のみ認めることとしました。

（主な対策）

正面玄関受付において、検温、受

付票・健康状態申告書の記入、手

消毒を実施しました。健康状態

の確認が取れた方には、小田原高

校の校章が印刷された名札を配布

し、校内観覧中は、この名札の着

用をお願いしました。

八幡山コンサートなどメインイベ

ントが行われた視聴覚室において

は、隣席との間隔を確保すると

もに、イベント間の時間には、窓

を開け換気を実施しました。

各同期会が参考する教室等におい

ては、人ととの間隔を確保する

よう注意喚起するとともに、1時

間に10分間の換気をお願いし

ました。また、多くの発声が見込

まれるイベントにおいては、人と

との間に間仕切りを設置しま

た。

（主な対策）

正面玄関受付において、検温、受

付票・健康状態申告書の記入、手

消毒を実施しました。健康状態

の確認が取れた方には、小田原高

校の校章が印刷された名札を配布

し、校内観覧中は、この名札の着

用をお願いしました。

八幡山コンサートなどメインイベ

ントが行われた視聴覚室において

は、隣席との間隔を確保すると

もに、イベント間の時間には、窓

を開け換気を実施しました。

各同期会が参考する教室等におい

ては、人ととの間隔を確保する

よう注意喚起するとともに、1時

間に10分間の換気をお願いし

ました。また、多くの発声が見込

まれるイベントにおいては、人と

との間に間仕切りを設置しま

た。

（主な対策）

正面玄関受付において、検温、受

付票・健康状態申告書の記入、手

消毒を実施しました。健康状態

の確認が取れた方には、小田原高

校の校章が印刷された名札を配布

し、校内観覧中は、この名札の着

用をお願いしました。

（主な対策）

正面玄関受付において、検温、受

付票・健康状態申告書の記入、手

消毒を実施しました。健康状態

の確認が取れた方には、小田原高

校の校章が印刷された名札を配布

し、校内観覧中は、この名札の着

用

次に、この世に生まれた使命、役割を見つけ、自分にしかない、自分にしか答えがわからない道を100年かけて軌道修正しながら見つけ出していくこと。

人生百年時代

特に危惧しているのはコミュニケーションの希薄化です。社会的に人の繋がりが大きく変わってきました。情報においてもフェイクあり、犯罪的な誹謗中傷あります。こんな話題を是非今後のテーマに加えてほしいものです。

来場者に説明

再編統合から数年後、桜友会のお誘いを受けホームカミングデーの際に窓梅会（小田原城内高校同窓会）資料室を公開する様になりました。

資料室には、校旗・制服の変遷・トロフィー等が展示され、その時代を生きた女生徒達の力強いエネルギーを放っています。窓梅会の歴史は桜友会の歴史と共にそのまま小田原の歴史を物語つており、小田原を知る良い場でもあります。ホームカミングデーでは「女房が城内生だったので…」と訪ねて来られる小田高卒業生もいらっしゃり、思いがけない交流も生まれます。ご夫婦やご家族でのご来室も大歓迎です。

窓梅会資料室を公開して

させていただきました。さらに自分の考えを深めることができました。一緒にパネラーで参加された方々とも、ぜひまたお会い出来たらうれしいです。

実行委員会、パネラーの皆様、ご来場いただいた皆様、どうもありがとうございました。

## スペリーー最高

Hello, Beautiful people ...  
QUEEN のワーテルランガ、フレ  
ディ・マーキュリー 大好き! 吉本お  
笑い芸人スベリー・マーキュリート  
とスベリー杉田です!  
出番前、先輩方にかけていただき  
た「自由に楽しんでやつてください  
ね」というお言葉に甘えて、誰より  
も楽しんでステージに立てたと思いま  
す!  
また久しぶりの有観客、そして何  
よりも大好きな母校でのステージと  
いうことで、パフォーマンス中のふ  
とした瞬間に何度もグッとこみ上げ  
るものを感じていました。

「小田高最高！」

石川康代 窓梅会書記  
著書『わが人生』が樺友会へ寄贈されました。

これからも小田原高等女学校生としての誇りを忘れず、後輩達に明るい未来を届けられるよう活動していきたいと思いま

て、またこの場所に帰つていらわれ  
るよう引き続きがんばRock You  
していきまーサンキユーロツ  
キューでしたー All Right ..

八幡山コンサートに  
出演して

き撮影をすることができました。それぞれのプログラムの魅力を伝えられるよう、ステージの上の方々が全員平等に映ること、動きのあるステージではカメラの切替を速くすることなどを意識しました。

**撮影に参加して**  
度は貴重な体験をさせていた  
りがとうございました。

て、またこの場所に帰つてこられ  
るよう引続きがんばRock You  
していきます！サンキュー！  
キーでした！All right…

## ボンボ（太鼓）演奏の小薦氏

## 2022年度桜友祭

### 「コロナ禍での経験を生かす

2022年度桜友祭は5月8日

(日)に母校で開催を予定します。

私たち実行委員会は今年度の「コロ

ナ禍での開催の経験を生かして、ど

うな状況の下でも「母校に帰る

日」を皆で楽しめる事を目標して

準備を進めています。

詳細の決定は12月末ですが、以下、

その一端をお知らせします。

#### 八幡山コンサート

詩と音楽の織りなす世界

高40同期生で、小田高在学中は共に吹奏楽部に籍を置き、その後、揃つて東京芸術大学に進み、現在は演奏活動と音楽教育に従事している原田博之さん(声楽)と市川景之さん(ピアノ・作曲)のコンサート。



市川景之さん



原田博之さん

エイ&サンズのピアノと共にどのよ

うな演奏をされるのか・・・。

とても楽しみです。

後100年に当たるので、閑院宮殿下の中学校生活を中心に、阿部・吉田両校長の功績を紹介する企画展「ご卒業100年記念 閑院宮が学ばれた小田原中学」(仮称)を検討しています。

・キャンバスツアー

いつも人気の定番は不可欠です。

パネル展示・小冊子は経済界篇を

・卒業生の活躍

すでに高31同期会、鉄道研究会の申込みがありました。他の様々なグループも積極的なご参加を歓迎します。

・グループ参集企画

同窓会会員の皆様、初めてまして。この度、4月1日付けで、着任いたしました中島と申します。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

・窓梅会資料室公開

着任して約半年が過ぎました。この間、同窓会の皆様には、総会やホーリカミングデー、地区別の総会等において、大変お世話になり、ありがとうございました。皆様の母校に対する愛情の深さには、ただただ敬意を表しますとともに、様々なご支援をいただいていることに、改めて感謝申し上げます。

最後に、4月28日の開校記念の日

に際して、私から現役生に対し、「開

校記念日」は、先人たちへの思いを

はせる日であるとともに、現役生が

未来へ伝統をつなぐことを決意して

いく日であると話しました。残念な

がら、全校集会が実施できないので、

こちらも動画による配信となっ

ています。今後とも、ご支援賜ります

・高24同期会の企画

今回も窓梅会様に公開を依頼しま

す。

・窓梅会資料室公開

今回は高24が担当同期会。

桜友祭では恩師の講義や女性メンバーアーの作品展示などを行っていたんだ

いた実績があります。

準備活動を行いにくい状況ですが、可能な範囲での催事を検討いただい

ています。

・高24同期会の企画

今回も窓梅会様に公開を依頼しま

す。

・窓梅会資料室公開

今回は高24が担当同期会。

桜友祭では恩師の講義や女性メン

バーの作品展示などを行っていたんだ

いた実績があります。

準備活動を行いにくい状況ですが、可能な範囲での催事を検討いただい

ています。

・窓梅会資料室公開

今回は高24が担当同期会。

桜友祭では恩師の講義や女性メン



吹奏楽部に所属していたが、中学3年生の時に脳梗塞で倒れた父の病状が長引いたため、家計が傾き、高2年生の夏ごろに樂しかった吹奏樂部をやめ、自宅で兼業していたミカン農園の手伝いを始めた。

弟の大進学も実現させてあげたく、高校卒業後は就職と思っていたが、父が奇跡的に回復し、大学に進学することができた。

数年前、当時の吹奏樂部のメンバーと再会する機会があった。退部した時、見栄もあって家庭の事情を仲間に話せず、卒業後も何となく疎遠になっていたが、会つてみたらみんな好意的に温かく迎え入れてくれ、涙がじんじんでしまった。

在校生卒業生(後輩)へのメッセージ

「修羅場こそが自分を鍛える場」と確信している。厳しく、辛い仕事や経験を通してこそ、人は魅力的な人間へと成長できる。

人生は大別すると、楽で簡単なコースがある。どちらのコースを選ぶかは自分次第であるが、あえて経験してきた人生の先輩として言わせてもらえば、ハードコースを選んで欲しい。イメージなコースを選べば、他の誰かがハードな仕事を担う。結局は自分のためにならない。ハードコースでこそ自分自身が鍛えられ、それが次のステップに繋がる。

泰代(高36) 様の誤りでした。  
訂正してお詫びいたします。

32号掲載の福井康代様は、福井  
酒井恒(中18)のコレクションは今

生物部OB 磯崎三好(高8)

## 自然の謎

小田高生物部OBが主動する「自然環境フォーラム」がコロナ禍で1年遅れで6月20日復活再開した。

今回のフォーラムのタイトルは「自然の謎」で、話題提供する顔ぶれは、元京都大学化学研究所の梶崎弘幸(高19)氏、生物部のOB池田進(高15)氏、県立生命の星・地球博物館芸員の佐藤武宏氏の3名であった。また、生物教材室の希少種剥製標本を見ていただいて生物授業の歴史を思い出してください。

①話題提供1 梶崎弘幸氏の「遺伝子を読む」

生物のゲノム(DNA)の塩基配列解析の流れを実際のデータを用いて解説され、遺伝情報の流れ、DNAの構造、解析に使用する試薬・酵素の説明をされた。

②話題提供2 池田進氏の「蝶の不思議いろいろ」

池田さんの自宅の庭に季節が変わることに集まつてくる蝶を観察し、デジカメでの記録写真を紹介された。また、秦野市戸川公園内や二宮町吾妻山公園で「面白い・又は珍しい」と感じた蝶の行動を写真と合わせ語られた。池田流の「チョウのファーリド図鑑」であった。

③話題提供3 佐藤武宏氏の「小田原中学の生んだ偉大な甲殻類学者、

酒井恒(中18)のコレクションは今

酒井先生はカニ類の分類学的研究のため約700種、1万点近くの標本を収集されたが、1968年に神奈川県立博物館に寄贈され、その後に引き継がれている。標本は、世界中の研究者に広く利用され、分類学的研究、形態学的研究の進歩に多大な貢献をしている。

酒井先生は昭和44年、横浜国立大学を定年で退官したが鎌倉の自宅で精力的に研究を続け、昭和51年に「日本産蟹類」を刊行した。ユーモアに富み、その真摯で学究的情熱は生涯変わらない学者であった。

酒井先生は昭和44年、横浜国立大学を定年で退官したが鎌倉の自宅で精力的に研究を続け、昭和51年に「日本産蟹類」を刊行した。ユーモアに富み、その真摯で学究的情熱は生涯変わらない学者であった。

○フォーラムを実行する生物部OBが高齢化し、続行が危ぶまれている。若い卒業生の情熱と行動が必要である。

○フォーラムも回数を重ねると、当初の考え方と方向性が少しづつ変わってきたとの指摘が出てきている。

「人と自然との調和」をテーマとして前進できるか問われている。

○フォーラム第11回までのテーマを見ると最近の話題は専門的でかなり難しい問題が多いためか、在校生の参加が少ない。今後一層の工夫が必要である。

明治時代、神奈川県には県立第一中学校(現希望ヶ丘高校)、第二中学校(現小田原高校)、第三中学校(現厚木高校)及び私立逗子開成中学校(現逗子開成中学校・高校)がありました。大正時代も中学校が順次設置されました。が、関東大震災、太平洋戦争、校舎全面改築などにより多くの史料が失われました。小田高は先人たちのおかげで、奇跡的にまとまった史料が今日まで受け継がれ、県内では小田高だけが明治以降の中等教育史料をもつ唯一の高校となっていました。全国的に見ても数少ない高校の一つです。

新型コロナウイルス感染防止策として、マスク着用、手指消毒、検温、健康確認票の記入、若者名帳の記帳、換気、入館者数の制限などを講じています。個人やグループの見学は、平日でも土曜日・日曜日でも可能ですが、事前予約制としています。また、ご来館でできない方のために、できるかぎり本会ホームページで企画展や新たな展示品を紹介しています。

本年度は9月末現在、次の定例公開を行いました。10月以降、PTA講演会、第2回・第3回学校説明会、卒業式で公開する予定です。

## 史料館の公開



中等教育史料館

## 中等教育史料館から

明治時代、神奈川県には県立第一中学校(現希望ヶ丘高校)、第二中学校(現小田原高校)、第三中学校(現厚木高校)及び私立逗子開成中学校(現逗子開成中学校・高校)がありました。大正時代も中学校が順次設置されました。が、関東大震災、太平洋戦争、校舎全面改築などにより多くの史料が失われました。小田高は先人たちのおかげで、奇跡的にまとまった史料が今日まで受け継がれ、県内では小田高だけが明治以降の中等教育史料をもつ唯一の高校となっていました。全国的に見ても数少ない高校の一つです。

新型コロナウイルス感染防止策として、マスク着用、手指消毒、検温、健康確認票の記入、若者名帳の記帳、換気、入館者数の制限などを講じています。個人やグループの見学は、平日でも土曜日・日曜日でも可能ですが、事前予約制としています。また、ご来館でできない方のために、できるかぎり本会ホームページで企画展や新たな展示品を紹介しています。

本年度は9月末現在、次の定例公開を行いました。10月以降、PTA講演会、第2回・第3回学校説明会、卒業式で公開する予定です。

1 新着任教員

新着任教員の方々に小田高の歴史と伝統を理解いただくため、4月1日に公開し、13名が来館されました。

2 入学式

保護者の見学機会を増やすため、初めて4月6日の入学式後に公開し、保護者と入学生5名が来館されました。初等教育から高等教育への過

3 た。

## 新入生オリエンテーション

高生としての自覚と誇りを持つて  
ただくため、平成23年度から母校  
全面的なご協力のもと、最も大切

制の生徒を対象に公開しました。総合的探究の時間に6月21日午後8時から2年次生24名と教員4名が、9月17日午後3時50分から1年次生4名、2年次生3名、教員4名が来館されました。

会事務局までご連絡ください。お電話は、できるだけ火曜日10～14時にお願いします。その他の日時は留守電対応となり、連絡が遅れますことをご承知おきください。

## 8 PTA本部役員・広報委員会

会事務局までご連絡ください。お電話は、できるだけ火曜日10～14時にお願いします。その他の日時は留守電対応となり、連絡が遅れますことをご承知おきください。

窓梅会との連携

窓梅会との連携  
廊の絵画を紫外線から保護するた  
母校の了解をいただき、8月26日  
図書展示室と画廊の蛍光灯をLE  
へ取換えました。

通種であつても近代中等教育の「歴史的教材」として価値が高いと考えられます。また、大正3年の火災では、阿部宗孝校長はじめ先生方全員と生徒たちが標本を搬出し、またご在学中は、博物の伊藤和貴先生が

5月25日は公開予定でしたが新型コロナウイルス感染防止のため進路説明会がオンライン開催となり、保護者の来校がなくなりましたので、公開を中止しました。

**6 小田高祭**

6月12日・13日に公開予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため非公開となり、保護者卒業生・一般の方の来校がなくなりましたので、公開を中止しました。

**7 定時制の総合的探求の時間**

母校から依頼があり、初めて定時

史料館を広く一般の方々にも知りていただきため、創立百二十周年記念に作成したパンフレットを、県立総合教育センター（200部）、小田原市立中央図書館（30部）、小田原市川東タウンセンター・マロニエ（30部）、小田原駅東口図書館（30部）に設置していただきました。

そして、より多くの方々にご来館いただけるように、平日でも土曜日・日曜日でも見学可能としました。見学希望の方は事前予約制です。1週間前までにご希望の日時を同窓会

5 1年次保護者懇談会

5月9日に28名が来館されました。この日から1年間、企画展として東京オリンピック記念「オリンピック選手の卒業生たち」を開催しています。また、今年も窓梅会が資料室を公開されました。

4 横友祭（小田高ホームかミング）

3 新入生オリエンテーション  
新入生に小田高の歴史を学んで小田高生としての自覚と誇りを持つていただきため、平成23年度から母校の全面的なご協力のもと、最も大切な公開行事として実施しています。4月7日と9日に担任の先生がご自分のクラスを引率され、1学年全9クラス、計330名が来館されました。新型コロナウイルス感染防止のため、分散ローーテーションによる慌ただしい見学となりましたが、熱心にご覧いただきました。

9 第1回学校説明会

制の生徒を対象に公開しました。総合的探究の時間に6月21日午後8時から2年次生24名と教員4名が、9月17日午後3時50分から1年次生4名、2年次生3名、教員4名が来館されました。

**8 PTA本部役員・広報委員会**

ほとんどの保護者が3年間に1度も史料館をご覧になつていないこと長年の課題となつていていたことから位田明生PTA会長と相談した結果7月17日にPTA本部役員6名が、7月19日にPTA広報委員会15名が来館されました。

## 史料館の周知、 利用機会の拡大

制の生徒を対象に公開しました。総合的探究の時間に6月21日午後8時から2年次生24名と教員4名が、9月17日午後3時50分から1年次生4名、2年次生3名、教員4名が来館されました。

**8 P T A本部役員・広報委員会**

ほとんどの保護者が3年間に1度も史料館をご覧になつていないことから位田明生PTA会長と相談した結果が長年の課題となつていていたことから7月17日にPTA本部役員6名が、7月19日にPTA広報委員会15名が来館されました。

**9 第1回学校説明会**

8月7日に公開予定でしたが、母校より新型コロナウイルス感染防止のため公開見送りの要請があり、公開を中止しました。

創立百二十周年記念  
小田原高校  
中等教育史料館

#### 弓道場前の案内表示板

生物標本群の保存・活用

こうした理由から7月17日、窓  
会資料室の史料館との同時公開に  
いて、窓梅会役員と協議し、ご賛  
いいただき、連携を進めています。

3月20日には、ライチヨウなどをクリーニング・補修しました。詳細は「生物標本群の保存・活用（教材

三

3  
LED  
図書展示室

史料館の充実を図るため、本年度は次の整備を行いました。

1 案内表示板と立看板

弓道場前と南館前の案内表示板及び公開のときに玄関前に置く立看板が「校史展示室」のままでしたので、案内表示板は6月26日、立看板は7月17日に「中等教育史料館」へ取替えました。

2 天井板

教材展示室などの天井板が、平成24年まで続いた雨漏りのため、ひどく汚損したままでした。母校の了解をいただき、7月28日に張り替えました。

3 LED照明

校史資料研究協議會

では、阿部宗孝校長はじめ先生方全員と生徒たちが標本を搬出し、またご在学中は、博物の伊藤和貴先生が園院宮春仁王殿下の標本を収集したと伝えられ、校史資料としても大変貴重です。

この生物標本群を小田高の教育遺産として適切に管理・活用していくため、母校のご理解をいただき、平成30年12月に母校と「生物標本群の管理・活用について（覚書）」を調印し、史料委員会が実務を担当しています。これまで生物教材室に一等級の遮光・遮熱カーテンを設置し蛍光灯をLEDへ取換え、希少種のトキなど10点をクリーニング・補修し、毎年防虫剤を新品に交換しています。

3月20日には、ライチヨウなどをクリーニング・補修しました。詳細は「生物標本群の保存・活用（教材展示室）」をご覧ください。

本年度は生物教材室の希少種51点にキヤブショーンをつけ、オランウータンなど大型標本のビニールカバーを新品に取換えました。10月以降、希少種のクリーニング・補修も進めます。

○身分証明書（昭和49年度） 宮内  
克人先生（高29）より  
○「道徳教会」創立史料（複写） 星  
野和子（高23）様より  
○卒業記念カード、百段坂の写真、  
青橋方面通学路の階段の写真（昭  
和39年） 畠山康（高16）様より

主な寄贈史料のご紹介



校史資料研究協議会の登記

に寄与するため、展示室を開設している県立横浜平沼高校、県立横須賀高校、県立小田原高校の同窓会が協力し、平成24年4月に発足しました。その後、連絡会の成果や機能に他校同窓会が関心を寄せ、県立横浜緑ヶ丘高校牧陵会、県立平塚江南高校同窓会、県立鶴見高校鶴陵会が加わり6校同窓会からなる組織となりました。令和2年10月24日、横浜緑ヶ丘高校牧陵会事務所で規約を制定して改編し、「校史資料研究協議会」が発足しました。

○『小田原地方史研究』5(昭和48年)、「地方名望家・山口左七郎の明治維新」(平成15年) 小田高旧職員 石倉光男様より



尾崎一雄(中12)書の色紙  
文化動意受音記念

○戸田達雄先生（中28）の内野秀雄様への葉書（昭和28年）※サッカーチームOBの戸田先生がメルボルン五輪サッカー日本代表選手となる内野正雄（高5）を支援していたことを物語る史料 内野雄太様より

○第19回・第20回小田高祭プログラム(昭和42年・43年) 安藤和幸(高22) 様より



百段坂  
昭和39年(1964)3月

（昭和55年）、小田原高校コミュニティ・スクール第2回案内（昭和60年）、昭和55年度3年2組文集「うふ！」創刊号、昭和58年度3年6組文集『高翔』、昭和58年度3年7組文集昭和58年度3年8組文集『KEN』。



ボート競技

原三郎は明治42年（1909）小田原の中里に生まれた。千代小学校から小田原中学校（現小田原高校）へ入学し、昭和2年に卒業後、早稲田高等学院を経て早稲田大学へ進学漕艇部で練習に励んだ。昭和7年4

○『新文典 初年級用』昭和13年、『新文典 上級用』昭和14年、『翠軒新書鑑』昭和14年、「小田原中学校学友区並集団訓練生徒氏名一覽表」昭和16年（複写）、創立80周年記念式典配付物、昭和53年度、平成元年度学校要覧、昭和63年度学校案内、昭和54、55



加藤隆二先生(中42)寄贈のクラス文集

○小田原中学校第27回卒業記念写真

FAMILY」、昭和60年度1年7組文集、昭和62年度3年8組文集【普通の人々】、文芸部「息吹」第37、38、40、43、45号、文芸部「飛行機」14～17号、「接線」西那木弥生著 昭和58年?、漫画研修同好会『BALLOON』No.6、7、漫画研修同好会『Country Side』Vol.10、11、管弦楽部 小田高祭演奏会プログラム（昭和58年）、岳部「百段坂」Vol.2（昭和58年）小田高旧職員 加藤隆一先生（由

をご覧ください。

（昭和7年） 岩本文男様より  
史料委員と  
校史ガイド募集中！

史料委員は樺友会室（同窓会事務室）で、校史資料の整理・保存や企画展の検討などについて活動していきます。ご関心のある方は同窓会事務局までお問合せください。

校史ガイドは見学者をご案内します。史料館の利用機会拡大に対応するため、校史ガイドを募集中です。詳細は「校史ガイド登録のお願い」

企画展  
から

# 東京オリンピック記念 オリンピック選手

卒業生たち

年生のとき、ボート選手としてロサンゼルス五輪に出場した。兄の原勇（中16）は閑院宮春仁王殿下（中16）の御学友、弟の原四郎（中24）は陸軍幼年学校、陸軍士官学校、陸軍大학교を首席で卒業した大本營陸軍参謀だった。

ボート競技は、明治33年の第2回  
パリ五輪から開催されている歴史ある競技だ。日本では墨田川での早慶レガッタなど大学生のレースが盛んで、観客があふれるほど詰めかけ、スポーツの華と呼ばれた。エイトは8人の漕手と1人の舵手が乗る最大人数・最高速の種目。原三郎のジョンは、艇首に最も近く、漕手全員を見

ることができたため、声を出して励ましたり、オールの乱れを注意したり、クルーをリードする重要なポジション。同時に艇の上下動が最も激しいため、技術の高い者が置かれる。距離はオリンピックでは2000mで競われる。

早稲田大学漕艇部は、昭和6年9月のインター・カレッジ・レースで東京商科大学（現一橋大学）を破り、全日本選手権を獲得。翌昭和7年5月のチャレンジ・レースで再度東京商科大学を破り、オリンピック出場資格を得た。

#### ロサンゼルス五輪

ロサンゼルス五輪は昭和7年7月30日から8月14日まで、アメリカ合衆国のロサンゼルスで行われた。日本選手団は選手と役員190人で、開催国アメリカに次ぐ数だった。ボート競技は、カリフォルニア州ロングビーチにあるマリンスタジアムで8月9日から8月13日まで行われ、13か国から152人が参加した。エイト（8人漕手）が早稲田大学、フォア（4人漕手）が慶應大学のクルーダった。

日本エイトは、舳手（バウ）原三郎（小田原中学校）身長175cm体重71.2kg、2番 榫本吉夫（小樽中学校）172.7cm 71.3kg、3番 藤原重男（鳳鳴中学校）177.2cm 72.7kg、4番 田中英光（湘南中学校）181.8cm 73.1kg、5番 松浦説雄（広陵中学校）178.8cm 72.7kg、6番 西殿太郎（神



カリフォルニア州ロングビーチの日本エイト、一番奥が舳手（バウ）の原選手

1着イタリア、2着イギリス、3着日本6分43秒4（2艇身半）、4着ブラジルで、イタリアとイギリスに敗れ3位。翌11日の敗者復活戦は、1着カナダ、2着ドイツ、3着日本7分22秒6（3艇身半）で、カナダとドイツに敗れ決勝進出資格を失った。最終結果はアメリカが金、イタリアが銀、カナダが銅だった。

戸第一中学校) 182.7cm 73.1kg、7番 田中節治（長生中学校) 169.7cm 77.4kg、主将・整調（ストローク）池田啓造（中海中学校) 171.2cm 66.8kg、舵手（コック）佐野敏（沼津中学校) 165.1cm 51.4kg。8月10日の予選は、

1着イタリア、2着イギリス、3着

日本6分43秒4（2艇身半）、4着

ブラジルで、イタリアとイギリスに

敗れ3位。翌11日の敗者復活戦は、

1着カナダ、2着ドイツ、3着日本

7分22秒6（3艇身半）で、カナダとドイツに敗れ決勝進出資格を失つた。最終結果はアメリカが金、イタ

リアが銀、カナダが銅だった。

オリンピックの人

叫ばれた。

戸第一中学校) 182.7cm 73.1kg、7番 田中節治（長生中学校) 169.7cm 77.4kg、主将・整調（ストローク）池田啓造（中海中学校) 171.2cm 66.8kg、舵手（コック）佐野敏（沼津中学校) 165.1cm 51.4kg。8月10日の予選は、

1着イタリア、2着イギリス、3着

日本6分43秒4（2艇身半）、4着

ブラジルで、イタリアとイギリスに

敗れ3位。翌11日の敗者復活戦は、

1着カナダ、2着ドイツ、3着日本

7分22秒6（3艇身半）で、カナダと

ドイツに敗れ決勝進出資格を失つた。最終結果はアメリカが金、イタ

リアが銀、カナダが銅だった。

ボート協会の役員となり、6年間

理事長を務めた。日本が戦後初めて

参加した昭和27年のヘルシンキ五輪

は東京新聞の特派員として、昭和39

年の東京五輪、メキシコ五輪は漕艇

役員としてオリンピックに參加した。

一方、当時最も人気の高かったス

ポーツである大相撲の記者を20数年

務め、殊勲・敢闘・技能の三賞を発

案し、「大相撲名勝負ものがたり」

を著した。大日本相撲協会より感謝

状を受け、両国回向院の「力石」に

名前が刻まれている。

昭和19年に二宮へ転居し、二宮町勤労者会で昭和31年から開催された

町民向けの夏期大学では、第1回か

ら毎年講師として講座「オリンピ

クについて」を受け持ち、二宮の文

化事業を支えた。昭和62年、肺炎の

ため77歳で亡くなった。

#### 「オリンポスの果実」

このロサンゼルス五輪をもとにした小説に『オリンポスの果実』（昭和15年）がある。ボート選手の主人

公が陸上競技の女子選手に恋心を

中心にまとめられたのが『オリンポ

スの果実』だ。これを読めば、青春

時代のオリンピック遠征日記のよう

に思い出されるわけだ。田中英光は

この青春文学を書いて作家生活へと

進んで行った。田中のボート仲間の

呼び名はデカタナという。それは遠

征メンバーに、もう一人田中という

大きい坂本の意）として描いている。4年生の原が体の大きな1年生の田中を漕艇部に誘ったことから、二人は親しく、卒業後も田中が原の勤務している新聞社や自宅を訪ねるなど交流があった。

田中は1年生の20歳、ボート選手

のなかで最も若かった。卒業後、二度従軍し、北支前戦で執筆したが、元オリンピック選手がその回想を小説にすることは、当時は型破りなことだった。この作品は太宰治の推薦で昭和15年『文学界』に発表され、第7回池谷賞を受賞。昭和26年には「新潮文庫」に入つて、昭和61年まで35年間に45万部を発売した。原はこの小説について、次のように記している。

「1932年のロサンゼルス五輪に私はボート選手として参加した。当時のロサンゼルスへの旅は、もちろん飛行機ではない。大洋丸で横浜港を出港して、約2週間も太平洋をゆられ、船上のデッキで各選手団ともに、準備運動を毎日行つたものだ。その船上の生活からロサンゼルス大会の模様、その間の女子選手とのピュアな恋情、それがボート選手を中心まとめられたのが『オリンポスの果実』だ。これを読めば、青春時代のオリンピック遠征日記のよう

に思い出されるわけだ。田中英光はこの青春文学を書いて作家生活へと進んで行った。田中のボート仲間の呼び名はデカタナという。それは遠征メンバーに、もう一人田中という

男がいたので、6尺有余の大男の彼がデカイタナカで、デカタナとなつた。1931年の春から翌年オリンピックに出かけるまで、デカタナとは合宿では隣り合せに床を並べていたので、私が文学部だったせいもあって、政経学部の学生でありながら文学論を話しかけてきた。武骨者揃いのなかでは、神経がこまやかで、案外に思うことがしばしばだった

### 内野正雄（高5）

昭和31年（1956） メルボルン五輪 サッカー



### 小田高サッカー部

内野正雄は昭和9年（1934）、小田原下曾我の農家に生まれた。小

さい頃から蜜柑もぎ、田植え、枯草とりなどを手伝い、足腰とハングリー精神が人一倍鍛えられた。下曾我小学校では毎年運動会のリレーでとてもなく速く、千代中学校では陸上競技、バレーボール、野球に組んだ。小田高サッカー部に入部したが、ルールもわからず見よう見まねでボールを追い回した。先輩たちから「お前は足が速いからボールを追いかける!」「お前は運動量があるからインナーだ!」と指導され、

### メルボルン五輪

日本サッカー協会は昭和29年のアジア大会（マニラ）の後、昭和33年に東京で開催されるアジア大会を目指し、日本代表の若返りを図った。主力は昭和28年の国際学生大会（ド

1年生で全国高校選手権大会（西宮）に出場し、準優勝した。2年生では県リーグ戦と県選手権で優勝、固体県予選準優勝、全関東大会出場。3年生では県リーグ戦、県選手権、全国高校選手権県予選で優勝、南関東大会に出場した。

サッカー部OBで校医の戸田達雄先生（中28）が、練習や試合に必ず来てアドバイスし、 Spokane の発注、ユニフォームの贈呈、部員の治療など、後輩たちの面倒をみていた。内

野は3年生になり、戸田先生から大学へ進学し、日本代表としてオリンピックに行つてほしい」と言われた。

農家の九男で家には金もなく、長兄から大学には行かせないと言われていたが、戸田先生が学費は支援するからとおっしゃり、長兄はしぶしぶ承知した。戸田先生は毎日夕方、往診後に自宅を訪れ、受験勉強と小学校庭でシューートや腹筋の練習を指導してくださった。昭和28年に本校を卒業し、中央大学へ進学してからも、1週間に1度は練習場のある練馬まで練習を見に来てくださった。内野は自分が本当に日本代表になれると疑心暗鬼だったが、手を抜かず努力を続け、大学2年生の初めに日本代表候補に選ばれた。



メルボルン五輪予選・韓国戦の2点目シーン、左端が内野選手

メルボルン五輪は、日本サッカーが戦後初めて参加した大会であり、また、初めて予選を突破して出場した記念すべき大会だ。サッカーは参加チームが16を越えると予選を行っていたが、メルボルン五輪から各地域で予選を行うことになり、極東地域は日本と韓国の対決となった。昭和31年6月3日と10日に東京の後楽園競輪場で行われた日韓戦は、オリエンピック出場権を賭けた激戦となり、スタンダードは2試合とも2万人の観客で満員となった。3分の1は韓国の応援で、負ければ国賊といわれるほど韓国のサッカー熱は高かった。第1戦は、FWの内野正雄が後半9分にも得点され、0-1で敗退した。

### 私とサッカーの出会いは小田

古河電気工業サッカー部 昭和32年に大学卒業後、古河電気工業サッカー部（現ジェフユナイテッド千葉）に入団。昭和35年、天皇杯で実業団チーム初となる天皇杯優勝に貢献し、翌昭和36年、昭和39年にも天皇杯で優勝。当時古河電工はあまり強くなかつたが、実業団、天皇杯、都市対抗の三冠をとり、実業団王者として名乗りを上げた。内野は昭和44年まで活躍した。

日本代表としては、大学3年生の昭和30年から古河電工サッカー部の昭和37年まで8年間、メルボルン五輪予選、メルボルン五輪、アジア大蔵会、ローマ五輪予選、FIFAワールドカップ予選など、通算31試合に出場、得点6を挙げた。

古河電工で昭和41年に選手兼任の監督となり、昭和54年から昭和58年まで監督を務めた。監督として計6年間に、昭和57年の第7回日本サッカーリーグ（現Jリーグ）杯で優勝し、3回フェアプレー賞をとった。平成22年9月、75歳で亡くなつた。

最終結果はソビエト連邦が金、ユーゴスラビアが銀、ブルガリアが銅だった。内野は予選と本大会の3試合すべてに先発出場し、出場時間300分、岩淵とともに得点1を挙げた。

古河電気工業サッカー部 昭和32年に大学卒業後、古河電気工業サッカー部（現ジェフユナイテッド千葉）に入団。昭和35年、天皇杯で実業団チーム初となる天皇杯優勝に貢献し、翌昭和36年、昭和39年にも天皇杯で優勝。当時古河電工はあまり強くなかつたが、実業団、天皇杯、都市対抗の三冠をとり、実業団王者として名乗りを上げた。内野は昭和44年まで活躍した。

日本代表としては、大学3年生の昭和30年から古河電工サッカー部の昭和37年まで8年間、メルボルン五輪予選、メルボルン五輪、アジア大蔵会、ローマ五輪予選、FIFAワールドカップ予選など、通算31試合に出場、得点6を挙げた。

古河電工で昭和41年に選手兼任の監督となり、昭和54年から昭和58年まで監督を務めた。監督として計6年間に、昭和57年の第7回日本サッカーリーグ（現Jリーグ）杯で優勝し、3回フェアプレー賞をとった。平成22年9月、75歳で亡くなつた。

松下祐樹  
(高62)

平成28年（2016）リオデジヤネ  
イロ五輪 400mハードル

してメルボルン五輪にも出場できましたのは、戸田先生なくしてはなかつたと深く感謝しております。私のサッカー人生の中、小田高でのサッカーが原点です。諸先生、諸先生達の励ましは何よりの力になっております」

たことか。大学での練習や合宿は小田高時代と比べれば非常に楽でした。小田高時代の苦しさを思い出しました。

ライディング、最後にグラウンドを10周から20周も走らされました。練習の厳しさと苦しさは格別で、よほ

入学の6月に始まりました。小・中学校では陸上競技や野球をやっていたので、サッカーのサの字も知らず不安でした。顧問の先生と先輩の強い要望・推薦によりすでに入部していることを知りました。翌年の全国高校選手権大会（西宮）に出場させてもらい、準優勝しました。「捨たれ猫の中に入らん！」と言われたこと。

リオ五輪出場決定

mハードルで優勝した。大学卒業後はミズノに所属し、世界と戦うため400mハードルに絞った。平成27年6月、日本選手権の400mハードルで優勝。8月の北京世界陸上では、初めて日本代表となり、400mハードルに出場した3人の日本人のうち、ただ一人準決勝に進出した。平成28年からハンマー投の室伏広治がいるミズノトラッククラブに所属している。

平成28年、松下は5月に五輪参加標準記録を突破し、6月に第100回日本陸上競技選手権大会400mハードル決勝で2着となつたことから、6月27日にリオデジャネイロ五輪の日本代表選手に選出された。「リオ五輪の代表に決まりました!幼い

平成22年に本校を卒業し、順天堂大学へ進学すると、1年次の全日本ジュニア選手権の十種競技で優勝。4年次の全日本インカレの十種

**リオ五輪出場決定** 松下祐樹は平成3年（1991）、小田原の国府津で生まれた。国府津小学校ではソフトボールに取組み、国府津中学校から陸上競技を始め、110mハードルと走高跳で全日本中学校選手権に出場した。松下はコーチとして実績のある陸上競技部顧問の室橋富美夫先生を慕い、本校へ入学した。室橋先生は松下の適性を見抜いて浪成競技を勧め、3年次に全国高校総体の八種競技で優勝し

小田高への表敬訪問

が主催した激励会に出席し、その後午後4時少し前、応援する会の役員と本校を表敬訪問した。武道館横の横断幕を見た後、玄関

松下は7月3日、東京代々木で行われたりオ五輪日本代表選手団の結団式と壮行会に出席した。7月5日国府津で「松下祐樹を応援する会」  
（三井）

で、八種競技に逃げました。逃げた  
という思いは残っていますが、その  
気持ちに負けずに八種競技で頑張っ  
て、インターハイ優勝という結果を  
残すことができました。みなさんも  
逃げるということがあっても、その  
後をいかに頑張るかということで、  
自分に対する納得が得られると思  
います。今ある自分を頑張ってくだ

リオデジヤネイロ五輪

リオデジヤネイロ五輪は平成28年8月5日から21日まで、ブラジルのリオデジヤネイロで行われた。初め

13) が出迎えた。応接室で教頭らが祝意を述べると、松下はお礼とともに「母校を訪問できて感激しています。学業成績はとてもよいとは言えませんでしたが、スポーツで頑張れたことはよかったです」と述べた。

懇談後、玄関前に陸上競技部、野球部、バスケットボール部など50名を超える生徒たちが集まり、剣道部

顧問の西山先生（高61）の指揮による、エールを送り、校歌を全員で声高らかに歌った。そして松下が高校時代からの競技に対する思いを次のように語り、後輩たちを激励した。「自分は最初は110mハードルでした。でも強敵がいてかなわないの



予選第1組を力走する松下選手

組3着までと4着以下の上位6人が準決勝へ進出できる。松下は予選敗退となつた。最終結果はアメリカのクレメント（47秒73）が金、ケニアのツムティイ（47秒78）が銀、トルコのコペリヨ（47秒92）が銅だった。

**オリソニックに出場して**

松下はオリソニックの個人種目に登場し、世界を舞台に一生懸命戦い、小田原の人々に大きな感動を与えた。

8月22日の閉会式に参加し、帰国後、日本選手団解体式に参加。29日に次女の言葉を同窓会へ寄せ、12月には本校を訪問して反町校長に五輪の報告を行つた。

「今回のオリソニック出場に際し、小田原高校関係者の方々をはじめ多くの方々に応援をしていただき、本当に力になりました。ありがとうございました。実際に経験したオリソニックという舞台は自分にとって夢のような場所で、選手村での生活、他国他競技選手との交流、競技場の雰囲気、世界トップレベルの走りなどを肌で感じることが出来ました。肝心の競技結果は目指したところへ届かない結果となりましたが、ここで感じた悔しさや楽しさは必ずこれから自分の競技、人生の大きな財産となると思っていますので、この経験を生かして4年後の東京オリンピックではメダルが取れるようになります。今後とも応援よろしくお願ひいたします」



展示風景

この絵画は平成3年、創立九十周年記念の同窓会事業として、善浪先生と親交があった高校11回・15回卒業生の有志が作品を選定し、小田高



油絵「陽春の小田原城」

小田高の美術教師だった善浪迪先生の油絵「陽春の小田原城」を3年5月、12年ぶりに校史展示室に常設展示しました。



善浪先生と美術部員たち

善浪先生は、伊勢原市善波に生まれ、東京美術学校（現東京藝術大学）卒業後、昭和27年の24歳から昭和59年の55歳まで、小田高の美術教育に尽力されました。美術部では、東京藝術大学の合格者を増やすことに努められ、昭和46年までに美術部から東京芸大への進学者は、建築科4名、工芸科7名、油絵科2名、日本画科1名、彫刻科1名を数えました。昭和54年からフランス美術家協会永久会員でした。



史料館画廊南面



史料館画廊北面

史料館の廊下を有効に活用するため、卒業生の絵画、書道作品、写真などを展示できるように、2年11月7日にピクチャーレール、ワイヤー フック、遮光カーテンを整備しました。

以来、図書館のあつた南館2階の踊り場に飾られていました。平成19年の南館改修工事に伴い収蔵し、平成21年に初の企画展として展示しましたが、その後長らく収蔵していました。

善浪先生は、伊勢原市善波に生まれ、東京美術学校（現東京藝術大学）卒業後、昭和27年の24歳から昭和59年の55歳まで、小田高の美術教育に尽力されました。美術部では、東京藝術大学の合格者を増やすことに努められ、昭和46年までに美術部から東京芸大への進学者は、建築科4名、工芸科7名、油絵科2名、日本画科1名、彫刻科1名を数えました。昭和54年からフランス美術家協会永久会員でした。



油絵「アンヴェルスの時計台」

油絵「アンヴェルスの時計台」は、署名から洋画家の横山央児が昭和8年（1933）に描いたと考えられます。英國ロンドン大使館付外交官補書記生だった小沢成一（中14）が、ベルギー在勤時にパリに留学していました。日本人画家から好意的に買い上げました。昭和21年に南京総領事から外務省調整局長として帰国し、自宅で鑑賞していたものを母校へ寄贈しました。以来、平成19年（2007）まで約60年間、事務室西側の壁に飾られていました。

## 善浪先生 「陽春の小田原城」

## 史料館画廊の整備

油絵「小田原中学校の正門と校舎」は、村山真一（中29）が5年生の昭和8年に描き、美術の湯川治郎先生が生徒優秀作品として保管していました。村山真一は、戦後に本校英語教師を勤める宮本信乃先生の奥様の実兄です。絵画部（現美術部）に所属し、帝國美術学校（現武蔵野美術大学）西洋画科を卒業後、京城（現ソウル）の三井百貨店本店の装飾宣伝係に勤務していましたが、応召して昭和17年、25歳のとき華中で戦致で描きました。



油絵「小田原中学校の正門と校舎」

油絵「二宮尊徳」は、府川一夫が大正4年（1915）10月に描きました。小田原中学校時代からの所蔵作品ですが、寄贈経緯などは不詳です。



油絵「二宮尊徳」

書作品「百人一首より」は、小酒部浩穹、第27代校長の小酒部晃久先生（高10）が、次の3首を流麗な筆致で描きました。



書作品「百人一首より」

油絵「秋深し」は、同窓会常任幹事だった松村秀三（中20）が昭和54年10月に描きました。平成3年、創立九十周年記念の同窓会事業として母校へ寄贈されました。



油絵「秋深し」

パネル「活躍する同窓生」は、同窓会総務委員会が3年5月に作成し、2021年度懇友祭に展示したものであります。株式会社関電工特別顧問の山口学（高16）、富士ゼロックス株式会社元代表取締役社長・会長の山本忠人（高16）、株式会社プレジデント社代表取締役社長の長坂嘉昭（高34）の3氏を紹介しています。

今後、皆様の絵画、書道作品、写真などを展示し、定期的に作品を替えることも検討しています。作品の展示を希望される方は同窓会事務局までご連絡ください。

## 生物標本群の保存・活用

3年3月、生物教材室に保存されていたライチヨウ夏毛・冬毛、オガサワラオオコウモリ、サカタザメ、アマミノクロウサギをクリーニング・補修し、教材展示室に展示しました。環境省は元年に「環境省レッドリスト」を公表し、絶滅危惧種を絶滅危惧IA類（ごく近い将来におこる野生での絶滅の危険性が極めて高いもの）、絶滅危惧IB類（IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの）、絶滅危惧II類（絶滅の危険が増大しているもの）に分類しています。

オガサワラオオコウモリ  
(大正元年・絶滅危惧 I B類)



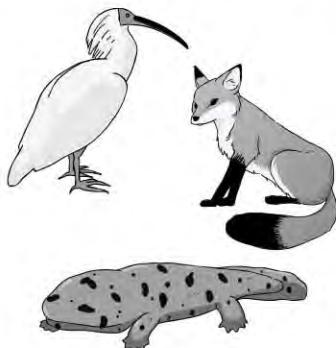
アマミノクロウサギ  
(大正13年・絶滅危惧 I B類)



サカタザメ  
(大正2年)



ライチョウ夏毛・冬毛  
(明治44年・絶滅危惧 II類)



絶滅種・絶滅危惧種の標本は学術的に貴重ですが、そうでなくとも明治・大正時代の標本は近代中等教育の「歴史的教材」として貴重です。平成31年3月にはアズマモグラ（明治29年）、チヨウザメ（明治38年・絶滅、キツネ（明治40年）、テン（明治40年）、キタオットセイ（明治43年・絶滅危惧 II類）、トキ（明治45年・野生絶滅）、カモノハシ（大正13年・絶滅危惧 I C）、ヒル（明治44年）、ウナギの発育順序（大正13年）、オオサンショウウオ（昭和2年・絶滅危惧 II類）をクリーニング・補修し、キタタキ（大正元年・絶滅）とともに展示しました。ぜひご覧ください。今後もクリーニング・補修と展示を進めていく予定です。



キャップションがついた生物教材室の希少種

旧校舎（第四代校舎）の中庭の仮設部室棟は、平成17年7月に建築工事が行われ、8月から使用が開始されました。平成19年10月からの旧校舎（第四代校舎）除却工事に伴い、現在の弓道場のところに移設されま



中庭の仮設部室棟  
左に「鎮遠の鐘」が見える



旧校舎中庭の仮設部室棟

3年4月、小田高現職員の小松雅彦先生より、櫻葉館解体と新校舎建設の貴重な写真60点をご恵贈いただきました。これらの写真は、小松先生が平成13年から21年まで勤務されていたときに撮影されたものです。

二代目の櫻葉館（部室棟）は、現在の正門のところ、体育館と武道館の間にありました。平成3年3月に落成し、14年間にわたり、多くの部員たちに日常の活動や校内合宿で使用され、親しまれましたが、平成17年10月から現校舎（第五代校舎）の



解体が進む櫻葉館  
左が体育館、右が武道館



解体される櫻葉館  
右側の建物は武道館

した。平成24年3月に現在の三代目の櫻葉館（部室棟）が落成すると、翌4月に解体されました。その敷地に平成25年2月、現在の弓道場が落成しました。

## 櫻葉館解体と新校舎建設



打ち込まれる巨大な杭、階段は現在の校舎から行く階段

新校舎（第五代校舎）は、平成17年10月から新築工事が着工し、平成19年3月に竣工しました。敷地は、大正3年に八幡山へ移転したときからずっとグラウンドで、校舎より一段高いところにありましたので、「上庭」と呼ばれていました。新築工事は、巨大な杭を何本も地面上に打ち込む基礎工事から始まりました。約100年続いてきた正門の位置が南から北へ移り、校舎とグラウンドに入れ替わる校舎全面改築は、小田高のキャンパスが一変する大変革的な場面を残してくださった小松先生に厚く御礼申し上げます。



新校舎基礎工事  
体育館から南を望む

新築工事が始まるため、同年8月に解体されました。敷地は更地となり、正門と国旗掲揚塔に整備されました。

## 地域・職域同窓会の動き

### 湯河原地区 小田高会



昨年春頃から広がり始めた「コロナ感染症」、その対策として、「三密」は避けなさいと言われていましたが、二年間の空白は余りにも長く、会員の結束、会費の納入状況等を考え、万全の対策を講じて、5月15日、「ホテル城山」で会員20名、来賓に吉川幹事を迎え、湯河原地区小田高会総会を開催しました。

現校舎（第五代校舎）は、平成17年10月から新築工事が着工し、平成19年3月に竣工しました。敷地は、大正3年に八幡山へ移転したときからずっとグラウンドで、校舎より一段高いところにありましたので、「上庭」と呼ばれていました。新築工事は、巨大な杭を何本も地面上に打ち込む基礎工事から始まりました。約100年続いてきた正門の位置が南から北へ移り、校舎とグラウンドに入れ替わる校舎全面改築は、小田高のキャンパスが一変する大変革的な場面を残してくださった小松先生に厚く御礼申し上げます。



海岸清掃

湯河原地区小田高会は、地域貢献をする同窓会でありたいと考えて、今年も7月10日に海岸清掃会員10名の参加をいただき実施しました。伊豆山土石流の一週間後でしたので、ゴミは大量でしたが、湯河原海水浴場が少しでもキレイになつていれば、海水浴客の方が湯河原海岸はキレイだなと思つていただければ結構なことだと思います。

感染症。いつになつたら収束するのか？早く日常生活に戻るよう願っています。ちなみに小生は、7月中旬に二回目のワクチン接種を終えました。特に気になるような副反応もなく、城山コートで週2回、ソフトテニスを楽しんでいます。同じクラブで遠藤（奥津）郁夫（高13）さん、山口修史（高22）さんも一緒に活動しています。他に城内高校のOGの方も大勢いらっしゃいます。ソフトテニスを楽しみたい方は、是非お声かけください。

年間事業が計画通り実施できる日が早く来てほしい今日この頃です。  
小澤穂（高16）

### 小田原市役所 横和会 コロナに勝つ！ 横和会250人が、 あぐる閣の声

「ねえ！小田高出身だつて、私も、よろしく！」  
「百段坂上つたんだから、根性あるだろ。俺が仕込んでやる！」  
「横和会は、隔年で泊まり・パーティで盛り上がるから必ず入会してください」  
「櫻和会は小田原市役所で、最大規模のコミュニティだよ！」  
「櫻和会は、希望膨らませて入庁した毎年春、希望膨らませて入庁したピカピカの新人さんと交わされる先輩方々からの伝統の温かいメッセージと歓迎会。年間を通して青春時代の思い出で盛り上がる年代を超えた酒宴の数々。残念ながら、感染予防の観点からその機会は、停止中。

しかし、同窓会の皆様、櫻和会OBの皆様、ご心配はいりません。こんな苦しいご時世でも、市役所には、「堅忍不拔」の小田高伝統の精神が生きています。「底づ岩根をゆるがす、相模の海の荒波」のごとく猛威をふるう感染状況を注視し「烈日輝く八幡」を拌むように、コロナの終息と地域の安泰をひたすら願い、「狂わば狂えゝゝ太平洋」のごとく、コロナウイルスを、ぐつと

にらみつけ、どんなに厳しい状況でも、気持ちは明るく、コチャエトコチャエトの掛け声とともに、「われらが、あぐる闘い」をあげ、コロナに勝利することを掲げ、地域のため東奔西走する公務員・権和会250人は、今日も元気です！  
がんばろう われら 小田高健児！

権和会会長 杉本錦也（高33）

## 第29回 八幡山を語る会 コロナの中での活動

昨年、恒例の会が10月14日正午より、小田原駅の『うおがし』にて開催。出席者は、英語の長田勝海、数学の小嶋勲、生物の原田郁生、社会科の藤田和雄、奥津裕の5名の各先生で、教え子の話題と近況に盛り上がりました。自転車での遠方へのサイクリングや、老人福祉施設の経営や、家庭菜園や、本格的な農業や、外国人との交流や趣味の生活等、多岐にわたり、まして、コロナ禍の中で大変でした。

英語の鳴野照雄、国語の吉田耕、坂本規一、数学の本多裕明、草柳源治、地学の加藤克己、体育の富樫茂義、養護の乾ほみ江、社会科の大野扶自男の各先生は、体調不良やコロナ禍の心配、関係団体の業務などで欠席でしたが、各家庭で元気に過ごして居られたとのことでした。

また、国語の山西明先生は奥様より亡くなられたとの連絡があり、奥様との共同研究の論考、「曾我物語」が紹介されました。権の葉文庫への寄贈をお願いいたしましたが、さすが、大学で講義をされた学識が存分に發揮された内容でした。誠にまじめな研究肌の先生の面目躍如たるものがありました。ここに謹んで山西先生のご冥福をお祈り致します。

の研究が紹介されました。権の葉文庫への寄贈をお願いいたしましたが、さすが、大学で講義をされた学識が存分に發揮された内容でした。誠にまじめな研究肌の先生の面目躍如たるものがありました。ここに謹んで山西先生のご冥福をお祈り致します。

世話人 奥津裕（中44・高2）

藤田和雄

## 卒寿の中44・高2 八幡会 校訓のもとに生き抜いて

3年2月にコロナウイルスの第3波が吹き荒れる中、例年4月開催の『八幡会』を延期せざるを得なくなつた連絡を会員50名弱に取りました。会員諸氏も高齢にて亡くなられる方も多く、その都度、個人の中・高時代とその後の功績をたたえる弔電を打つて居ります。

なかには、ご子息に先立たれる方も居られ、赤堀正宣君には老々介護の中、ご長男の東大出の林野幹部の国際派で国際熱帯木材機関の中部局次長であった55歳聰之君が神に召され、「神が作られた自然を愛して、その継続に一生をささげた追悼記念誌」は、林野幹部27名、各団体20名、キリスト教会7名の追悼文を主たる内容としたもので、その親としての心情を察するに余りあるものがあり

## 同期会の動き



前列左から  
長田先生、原田先生、小嶋先生、  
後列左から 藤田先生 奥津先生

## 7期会の思い出

私は小田高生の中では劣等生でしたが、小田原高校に入った事は世間が認めてくれて大変ありがたいことでした。就職して上司から小田原高校卒は玉石混交とよく言われました。私など当に石ですと答えたことがあります。公民館に寄贈させていただいました。

さて、私事ですが、私たちは満州事変の年に生まれ、戦争の拡大とともに成長し、忠君愛國の軍国主義教育を受け、鬼畜米英を倒せ、行くぞロンドン、ワシントンの軍歌で、小田原中学に入学、やがて敗戦、民主主義教育を受けて、この6年間の八幡山生活で、教育のペルニクス的転回を経験しました。小生もその体験から新生教育学に憧れ、東京教育大教育学部教育学科にて研鑽。第1の人生は学校現場で、第2の人生は定年後、社会教育、特に小田原市の公民館連絡協議会会長を18年務め終了。90歳からは第3の人生を模索している今日です。体力が衰えてきて将来が不安なりませんが、76年前に機銃掃射を受けながらも、戦中戦後の6年間の八幡山生活と校訓「至誠無怠」、「堅忍不拔」の精神で乗り切っていきたいと思っている。

幹事代表 奥津裕



2011年のアサヒビール工場見学

謝の気持ちで一杯です。



滝谷寿光先生

**素晴らしきかな  
同期ゴルフ愛好会  
さんろく会**

高13回 昭和36年卒の

今年もまた緑の木と芝生に囲まれたゴルフ場でジョークが飛び交い、今年もまた難問を抱

り、「第2回東京オリンピック」の準備が始まったが、国立競技場のデザイン問題、エンブレムの酷似問題。準備早々難問を抱

オープンした、小田原市民ホール（愛称小田原三の丸ホール）で開くことが私の夢の一つです。

遠藤博

## 高9「櫻九会」は コロナ禍で2年連続中止!!

3年3月15日幹事有志を非常招集。新型コロナ禍、収束の見どめもなく。今年の会も中止やむなしと決定。4

年の日程を決め、案内状を印刷・発送いたしました。

2月7日BSテレ東放映の『T.H.E.名門校』小田高で、政財界・文化人の他、スポーツ界から、箱根駅伝の創設者のひとり、滝谷寿光先生（中7・松田町出身）が登場した。先生は昭和25年に箱根駅伝が再開されると、駅伝審判長を務めた。昭和39年には東京オリンピック審判団の団長を務めた。昭和58年に88歳で亡くなるまで、わが国の陸上競技の発展と大会運営・審判技術の発展にも尽力しました。

（次回予告）櫻九会ファイナルとして、令和4年5月14日（土）に開催予定。久し振りに会いたいですね。

常任幹事 奥津和彦

え、前途多難を思われる。そして、

令和3年、森会長が女性軽視発言で辞任。週刊誌にぎわす事件の続発。

オリソニック開会式の直前に、音楽担当者・演出ディレクターの解任ドタバタ劇が最高潮となる。リーダーシップの欠如が露見され。命令ラインの不透明さも気になった。

7月23日開会式が始まり、無観客で、33競技が争われました。

第1回東京オリソニック審判団団長だった、天國にいる滝谷先生の為

にも、2回目の東京オリソニックを成功させたいものですが。不評の中。前半は柔道選手の大活躍、その他の選手も大健闘。無観客開催で、TV観戦が中心となり。天候の傍聴。日本史上最多の58のメダルを獲得し、不評が成功に転化した。8月9日の朝日新聞の世論調査では（五輪開催）「よかつた」が56%。「よくなかった」は32%で、「よかつた」が凌駕した。天国の先生も苦笑をしながら、喜んでいることでしょう。

（次回予告）櫻九会ファイナルとして、令和4年5月14日（土）に開催予定。久し振りに会いたいですね。

常任幹事 奥津和彦

## 高十一期は『俳句・川柳・短歌』の初心者塾を卒寿記念に発足させた

十一期生の有志による「八十歳から始める俳句・川柳・短歌、初心者塾」の発足初年度に実践の場として、卒寿記念の作品集（小冊子）を令和2年十月十五日に発行しました。応募者は、十一期生十六人、十一期生の伴侶三人、及び小田原城内高校卒業生などの特別寄稿者二人の二十人による意欲的な取組みと言えるものです。

特別寄稿者の瀬戸松子さんは城内高校の二十期生で、結社「中部短歌会」の同人と言うことで、いずれも経験豊かな方々です。この冊子は十一期生の榮憲道君（写真参照）が企画・編集・印刷・製本と製作に心血を注がれたものです。

榮さんのがんを病んでおられながら、奮闘されて出来上がったもので、昨年末に逝去された榮さんのこの世への置き土産と言つても過言ではないものです。榮さんに感謝申し上げつつ、ここに、初心者塾の成果発表の小冊子からの作品を一人一首づつ紹介します。（組は小田高三年時の表示）

路地ひとつ抜ければひょっとあの頃の顔を出しそうなふるさと歩く（下赤隆信君、2組）  
自肅して新たな自分見つけたり（石井敬士君、2組）

過ぎし日の想ひ断ち切る遠花火（久野厚夫君、2組）  
マスク価値コロナによって認知され（眞壁徳光君、2組）

コロナゆえ祭囃子の消えた夏（三木邦之君、2組）  
春の日や花の言葉に耳寄せて（佐々木洋君、3組）  
コロナ禍で畠仕事だけに専念すいつもの分ける相手なくとも（辻秀志、3組）

咲き誇る野花に埋もれ見返れば瀬あり淵あり過ぎにし日々は（今道周雄君、4組）  
人間の尊厳試すコロナ禍に今こそ示せヒューマニズムを（柳川壹信君、5組）  
ショウキのみ飾る令和2年の端午なり（井上幸三君、6組）

熱爛で祝うや傘寿玉露割り（瀬戸章嗣君、6組）  
もう傘寿いやまだ八十路青春だ（月村博君、6組）

川の辺に網掬う子らはしゃぎて友と戯（たわ）びし彼の日浮かび來（榮憲道君、6組）  
壹日の幸を求めて尾瀬沼に別れも楽し水芭蕉の花（市川陸雄君、6組）

倍増は父子の時間テレワーク（斎藤良夫君、7組）  
カラオケに在りて孤独や忘年会（根岸幸子さん、3組の根岸俊郎氏夫人）

自肃中増える体重持て余す（榮憲道君、6組の榮憲道氏夫人）  
土手を下り土手を上りぬ春の暮（瀬戸松子さん、城内高一期生）

あやまたず標的を撃つ意志得る日A.I兵器を天馬と呼ぶか（大沢優子さん、城内高二〇期生）

榮氏がこの世を去った後、この初心者塾を続けて行けるかが課題です。

思うに、十一期生として、東日本大震災の年のOHCで放射能問題を急速取り上げた大盛況の講演会（講師は4組の元原研所長の太田充君）を持ってから、OHCのプログラムにジョイントして十一期生が講師を務める講演会を毎年開催、人気を博してまいりましたが、去年と今年は新型コロナウイルス禍の影響で開催できませんでした。「喜寿を祝う会」と同時開催して始めた宝安寺（3組）望月郁文君が理事長）の「茶のある」での自由テーマによる「個展」も開催できず、肝心の「傘寿を祝う会」の開催もコロナ禍で見送りました。コロナ禍の終息を待つ「傘寿を祝う会」を持ち、最後の学年同窓会としようと考えています。なお、「十一期通信（ホームページ）」は暫く継続します。

常任幹事 4組太田充、3組辻秀志



「俳句、短歌、川柳の初心者塾」の立ち上げを説明する左の人物が榮(はなぶさ)君

笑いが絶えないゴルフ大会が開催されました。

30年前から始まったこの愛好会は、年4回ほど開かれる13回生有志36名のコンペ会です。

夫婦同伴のプレーもよしとし、過去には特別企画で、7年連続の北海道や、長崎ハウステンボス、石川県片山津などへのゴルフツアーも行わされました。

新年会、忘年会も含め幅広く活動しております。

この様な多彩な行事が出来るのも、樫友会常任幹事のH・K氏の素晴らしい企画力と多大な尽力に負うところが大きく心より感謝しております。一方会員は、今年で79歳、皆さん意気軸高で、『ゴルフが出来ること』、即ち、『健康であること』を合言葉にこれからも少しでも長く、多くの会員が参加できる事を願いつつ、私も日々トレーニングと健康管理に努めている毎日であります。

星崎晃（高13）

## 120周年記念誌に 高18回生の活躍が!!

このたび発行された「小田高120年史」に私たち高18回生の樫友祭（小田高ホームカミングデー）での活動が掲載されました。

『平成28年度（2016）の経営者シンポジウムは、感激を呼ぶ一大イベントとなつた。卒業後50年の「同期会」に当たる高校18回同期会

が、1年以上前から準備を始め、企画・運営の中心的役割を果たした…』

こうした活動の結果を評価して頂いたのは、すごく嬉しいことです。

同期生が一丸となって夢中で取り組んだこのイベントは私たちにとって忘れえないものとなりました。

さて、その18回生同期会ですが、2年4月に予定され、開催案内文まで用意されていたのですが、コロナの影響で中止になってしまいました。

本当に残念でした。

前回同期会（平成29年11月）では、高校一年の時のクラス別集合があり、高校生になつたばかりの初々しい時代の楽しい話が出来ました。次回は二年生の時のクラス別集合も予定されています。また、同期でシャンソン歌手として活躍中の聞間司子さんのミニコンサートや、澤長生君が中心となりまとめてくれた映写用『思い出の写真集第2弾』も、お披露目の日を待ちわびています。

コロナ禍、次の開催がいつになるかはわかりませんが、令和4年春にでも開催の案内状を出せることを願っています。この間、18回生の住所変更等がありましたら、大場崇夫君（8組）<tohba@sweet.ocn.ne.jp>宛てにお願いします。

いずれにせよ、次回の同期会で再び多くの仲間たちと会えることを楽しみにしています。

石島洋一（高18）

## 小田原寺子屋スクール活動について 高40回

「小田原寺子屋スクール」は平成22年に高13回卒業生（昭和36年卒）を中心とするメンバーにより発足され、10年に渡る活動の講義録（9冊）

が小田原高校図書館に寄贈されています。2年からは、子世代である高40回卒業生（昭和63年卒）の有志

メンバーがその権を引き継ぎ、「小田原寺子屋スクールⅡ」として年4

回程の「生き抜く力」を掲むための授業を開催しております。活動の規

模はそれほど大きなものではありませんが、若い世代の卒業生ともつながりながら、少しずつ、活動の輪

を広げております。参加者は高校生、

terakoyaschool2@gmail.com ま

で。

高40 小嶋琢 小林智人

後藤友美 藤原正一郎 小沢隆

原有子 大角功一（常任幹事）

他4名

れ、世代を超えたつながりで活動を続けられる有り難さを感じるとともに、心より感謝を申し上げる次第です。

今後、小田高在校生、先生方、小田高の卒業生のみなさまと仲間として、是非長いお付き合いが出来たらと存じます。活動にご興味のある方、参加してみたい方、いつでもお待ちしております。詳細は「小田原寺子屋スクールⅡ」でウェブ検索。

お問い合わせはEメール odawara.



小田原寺子屋スクール2 授業の様子

田高の長い歴史と伝統に支えら

大学生、50代が主体ですが、高学年の小学生から90歳の大先輩まで幅広い世代が一緒に楽しく学んでおります。

この中で、石塚前理事長（高13）のご指導を

始め、経済界でご活躍の大先輩方に温かいご支援とご協力を賜っております。我々は、小

## 会員通信

3年度同窓会総会への返信等から(概要)

## 『小説信金破綻』

鍋島一博（旧姓・西本）（高24）

ベンヌーム 江坂遼

私は、この度、自費にて「小説信金破綻」を上梓いたしました。



りました。経営破綻の発表後、職員の気持ちを考え地元企業様の求人をいたぐために金庫内ハローワークを作りました。求人情報を収集するために、地元企業様に手紙を書き、訪問を繰り返したのです。お陰様で100社以上の企業様から求人をいただきました。求人が来るたびに、各支店に求人情報を配布し、応募するよう職員に促しました。求人情報に希望を持つてもらいたいと考えたからです。

私は、この度、自費にて「小説信金破綻」を上梓いたしました。西相信用金庫の経営破綻で、職員、お客様、そのご家族は不安と戦いながら事業譲渡の日を迎えるました。職員は10ヵ月に亘る解散実務をこなしながら、日常業務も滞りなく対応したのです。この間、お客様から見えないところで現実に起きた出来事を、私は架空の小説に著しました。

一人でも多くの方々に、この小説を通して、どのような物語が現実に繰り広げられたのか、これを乗り越えるために当事者たちが努力していったのかを知っていただきたいと願うものです。

## 64回生の浅川が国連主催のイラストコンテストでセミファイナリストに選出されました

小田原高校64回生の浅川理加です。小田原高校卒業後、上智大学文学部を卒業しフリーランスのイラストレーターとして活動しています。

私は、言い知れぬ不安と戦いながら日々常業務と解散実務を行ひ、事業譲渡を完遂しました。融資顧客も事業譲渡先信金庫に移れるのか不安で一杯でした。4割のお客様はRCC整理回収機構へ移管され、それからは融資を受けることが出来なくなってしまったのです。

私は当時、人事課長を拝命してお

6月28日、UN Women（国連女性事務局）主催のイラストコンテスト“Generation Equality: Picture It”にて、セミファイナリストに選出されました。同賞には120カ国から1200人以上が応募し、上位13人が公式ページに掲載されます。今回賞に輝いたのはカメルーンのBrice Tadé Tangou氏。その他にもハンガリーやコンゴ共和国などの国が並び、浅川は選出者の中で唯一の日本人でした。

今回描いたイラストはパリで行われるUN WomenのGeneration Equality Forum期間中にバーチャル展示をしていただけるほか、ベルギーのブリュッセルやニューヨークなど、世界各地で開かれる展示会の中で展示していただけるそうです。

今年度は米Adobe社のCreative Residency Community Fundメンバーに選ばれたほか、科学技術振興機構と制作した漫画作品が毎日新聞、中日新聞に掲載されるなど、精神的に活動を続けています。

高校時代は卒業が危ぶまれるくらい授業をサボっていたので、順調に活動していることをお伝えしたく投稿いたします。



ト  
報

ノ冥福をお祈りいたします

※事務局に連絡があつた方を掲載しています。

**2 委員会活動・その他**

各委員会の事業計画については省略します。詳細はホームページをご覗ください。

(1) 創立百二十周年事業の成果を発展創立百二十周年記念事業として、学校、PTA、同窓会の3者で実行委員会を組織し、中等教育史料館の開設、バーチャル記念式典の実施等に取り組んだ成果を発展させるため、中等教育史料館の更なる充実に向け、同じ南館に設置されている窓梅会資料室の同時公開等の連携への働きかけ、記念講演講師など活躍する卒業生を招く事業等の検討を進めます。

(2) 同窓会事業への会員参加の促進「親睦事業・会費検討会」の答申を受け、新たに取り組みを始めた各種事業の一層の充実を図るとともに、桜友祭の企画に当たっての担当の同窓会の協力を得るほか、各種事業の企画にも、学年同期会や地域・職域等同窓会の幅広い会員の参加を呼び掛け、新たに取り組みを始めた各種事業への会員参加の促進を図ることも、桜友祭の企画に当たっての担当の同窓会の協力を得るほか、各種事業の企画にも、学年同期会や地域・職域等同窓会の幅広い会員の参加を呼び掛け、新たに取り組みを始めた各種事業への会員参加の促進を図ることも、

桜友祭の企画に当たっての担当の同窓会の協力を得るほか、各種事業の企画にも、学年同期会や地域・職域等同窓会の幅広い会員の参加を呼び掛け、新たに取り組みを始めた各種事業への会員参加の促進を図ることも、

桜友祭の企画に当たっての担当の同窓会の協力を得るほか、各種事業の企画にも、学年同期会や地域・職域等同窓会の幅広い会員の参加を呼び掛け、新たに取り組みを始めた各種事業への会員参加の促進を図ることも、

## 令和3年度 事業計画

桜友会(同窓会)  
からの  
お知らせ

**創立百二十周年**

**記念史のご案内**

内容は次のとおりです。第1章では学力向上のため、母校がどのような取組みを行ったか具体的に記述し、第2章では新型コロナウイルス感染症による全国一斉臨時休業や学校の段階的再開に、母校がどのように対応したかも記録しています。

母校は令和2年（2020）に創立百二十周年を迎えました。記念事業の一環として、令和3年2月、「小田高百二十年史 創立百十周年から歩み」を発刊しました。百年史、百十年史と同様に、記念事業を記載し、思い出や感想をまとめた「記念誌」でなく、事実を資料に基づいて客観的に記述する「記念史」としています。



## 資産の状況（2020年度）

2021.3.31現在  
(単位:円)

<b>1 基本金</b>	<b>24,978,018</b>
(1) 横浜銀行 定期預金	11,531,869
(2) さがみ信用金庫 定期預金	13,446,149
<b>2 記念事業積立金</b>	<b>891,044</b>
(1) 横浜銀行 定期預金	891,044
<b>3 名簿会計積立金</b>	<b>700,000</b>
(1) さがみ信用金庫 普通預金	700,000
<b>4 一般会計保管金</b>	<b>19,392,749</b>
(1) 横浜銀行 普通預金	3,304,810
(2) 郵便局 振替口座	12,592,675
(3) ゆうちょ銀行 普通貯金	3,376,103
(4) 現金（小口資金）	119,161
<b>合 計</b>	<b>45,961,811</b>

\* 総会で報告された予算・決算をお知らせいたします。  
詳細はホームページをご覗ください。

## 予算・決算の状況

(単位:円)

科 目	令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額
<b>[収入の部]</b>			
繰 越 金	3,495,264	1,912,122	1,912,122
入 会 費	1,585,000	1,600,000	1,595,000
会 付 金	6,285,000	5,808,000	6,093,000
寄 収 入	10,000	120,000	108,328
繰 入 金	160,736	552,878	590,571
<b>合 計</b>	<b>11,536,000</b>	<b>12,393,000</b>	<b>12,699,021</b>
<b>[支出の部]</b>			
事 務 費	1,145,000	1,140,000	888,088
事 務 局 費	480,000	390,000	368,695
事 務 局 会 議 費	0	150,000	0
常 任 幹 事 会 費	180,000	180,000	136,499
校 内 幹 事 費	10,000	10,000	0
会 員 連 絡 費	20,000	20,000	9,922
渉 外 費	80,000	80,000	35,000
消 耗 備 品 費	90,000	90,000	60,304
雜 費	285,000	220,000	277,668
<b>事 業 費</b>	<b>6,891,000</b>	<b>9,453,000</b>	<b>7,287,449</b>
桜友祭・総会費	800,000	800,000	25,900
入会記念品費	420,000	400,000	418,680
総務委員会費	413,000	253,000	250,645
交流委員会費	320,000	320,000	0
広報委員会費	70,000	70,000	87,053
史料委員会費	70,000	70,000	69,222
校歌祭委員会費	60,000	500,000	6,000
会報発行費	3,700,000	3,650,000	3,467,950
広報費	270,000	270,000	248,978
地域職域同窓会費	258,000	270,000	0
同期会結成費補助	150,000	150,000	0
中等教育史料館費	360,000	300,000	313,021
百二十周年事業費	0	2,400,000	2,400,000
教 育 費	600,000	600,000	128,220
積 立 金	2,600,000	900,000	900,000
予 備 費	300,000	300,000	0
<b>合 計</b>	<b>11,536,000</b>	<b>12,393,000</b>	<b>9,203,757</b>

## 小田高120年史が完成

関係者が守屋市長へ贈呈

県立小田原高校創立20周年記念誌がこのほど発刊。記念事業実行委員会の川上伸治委員長らが3月12日市役所を訪問し、守屋謙市長に記念誌を贈呈した。吉川委員長は「昨年開設した中等教育史料館や城内高校同窓会『恋傳』のもの。先輩後輩のつながりを感じながら、資料集してても大変貴重」と話された。1500部作られた。市内図書館にも贈呈された。同史への問い合わせは小田高同窓会 横友会 0465・3281火曜10時～14時、それ以外は随時対応。



タウンニュース  
令和3年3月20日(土)号

年表	記録など
平成24年3月～令和2年12月	A4判、横書1段組、表紙カラー、口絵8ページカラ―、本文白黒、全324ページ、無線綴じ製本です。

### 記念史のご購入方法

記念史のご購入を希望される方は、次の必要事項をご記入のうえ、郵便またはウェブサイトからお申し込みください。

支店名：小田原支店  
預金種別：普通預金  
口座番号：0287432  
口座名義：小田原高校同窓会名簿会計

◆投稿先  
メールの場合は、  
kaiho@odako.org  
宛てにお送りください。  
FAX、郵送（私書箱）による場合、P36同窓会連絡先宛て投稿をお願いします。

### ◆提出期限

4年9月1日  
原稿が遅くなる場合はご一報ください。

### ◆提出期限

4年9月1日  
原稿が遅くなる場合はご一報ください。

□ 絵 創立百二十周年記念事業、新たな学校施設、創立百二十周年の学校行事など

祝辞 県教育長、記念事業実行委員長・同窓会会长、校長、PTA会長、生徒会会長など

第1章 学力向上の取組み 学力向上

上進学重点校、グローバル教育研究推進校、理数教育推進校など

第2章 教育活動の推進 新部室棟

「櫻葉館」、新弓道場「櫻誠館」、新型コロナウイルス感染症対策など

第3章 創立百二十周年記念事業 記念式典、記念講演会、中等教育史料館など

第4章 生徒会 各部の活動、主な入賞記録

第5章 PTA 本部・常任委員会の活動、全国大会表彰など

第6章 同窓会 同窓会運営の自立、桜友祭、自然環境フォーラムなど

資料集 歴代クラス担任等一覧、大学別合格者数の記録、櫻の葉文庫目録

### 代金のお支払い

り込みください（同封する請求書にも記載されています）。振込手数料も購入者のご負担となります。

## 第34号「八幡山」の原稿募集と投稿先

### お知らせ

「お問い合わせフォーム」に必要事項をご入力のうえ送信してください。お申し込みされた方には確認のメールを差し上げます。10日以内に確認メールが届かない場合はお手数ですが同窓会までお問い合わせください。

そこで「卒業生の活躍」をより充実させるため、それぞれの同期会、地域・職域等同窓会、部OB会、そして個人のみなさまから、広く情報をご提供いただきたく存じます。ぜひ同窓会事務局（P36同窓会連絡先）まで、お知らせくださいますようお願い申し上げます。

### ウェブサイトからのお申込み

お葉書またはお手紙に必要事項をお書きいただき、左記までお送りください。

〒250-18691 日本郵便(株)  
小田原郵便局 私書箱15号 県立小田原高等学校同窓会 宛

### ◆個人情報にご注意ください

会報や同窓会ホームページに原稿を掲載する際、個人が特定できる氏名や写真等が含まれる原稿をご投稿いただきました際は、必ずご本人の事前の承認を受けていただきますようお願いいたします。

## 第34号「八幡山」に 掲載する広告を 募集します!!

同窓会では同窓会事業の財源を確保するため、会報に広告を掲載しています。当会報は、全国の同窓会会員に配付しており、卒業生はもとよりご家族の方にもお読みいただけています。

広告の掲載を希望される方は、P36 同窓会連絡先までお申出ください。

◆発行時期  
4年12月中旬（予定）

◆配付先  
約23500部（予定）

◆会員  
同窓会会員 約22000部  
在校生及び新入生 約1000部  
教員・他校同窓会等 約500部

◆広告料（寸法はおおよそです。）  
① 横 8.8 cm × 縦 4.5 cm  
② 横 17.8 cm × 縦 4.5 cm  
③ 横 17.8 cm × 縦 9.6 cm  
(1頁5段のうちの最下段)  
60,000円

15,000円  
(1頁5段のうちの最下段の半分)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

だきますようお願いいたします。  
◆広告原稿

広告の原稿（デザインを含む）は、申込みの際、広告主様ご自身でご用意ください。掲載時は白黒（グレイ可）となります。

◆募集の締切り

締切りは4年9月1日とさせていただきます。

広告原稿の作成が遅れる場合は、遅くとも9月末までにお送りください。申込方法は、同窓会ホームページをご覧ください。なお、会報の趣旨に沿わない場合や申込数が多数となる場合はお断りすることがあります。

◆発行時期  
4年12月中旬（予定）

◆配付先  
約23500部（予定）

◆会員  
同窓会会員 約22000部  
在校生及び新入生 約1000部  
教員・他校同窓会等 約500部

◆広告料（寸法はおおよそです。）  
① 横 8.8 cm × 縦 4.5 cm  
② 横 17.8 cm × 縦 4.5 cm  
③ 横 17.8 cm × 縦 9.6 cm  
(1頁5段のうちの最下段)  
60,000円

15,000円  
(1頁5段のうちの最下段の半分)

30,000円  
(1頁5段のうちの最下段)

要領によりお振込みください。  
★ゆうちょ銀行を利用

・口座番号00240-4-63525  
同窓会

★銀行・信金から振込

・銀行名 ゆうちょ銀行(9900)  
・支店 029(ゼロニキュウ)

・口座番号 当座 0063525  
・加入者名(カナ) カナガワケンリ

・ツオダワラコウトウガッコウドウソ  
ウカイ

・ダイレクトバンキングを利用  
パソコンや携帯電話などを操作し  
て振込む方法もあります。

この方法は銀行などの支店に行か  
なくともよく、いつでも利用でき、  
手数料が支店利用時よりも安くなる  
などのメリットがあります。

◆なお、ご依頼人・通信欄において、  
次の例の通り、ご氏名のあとに卒業  
回数を必ず記入願います。

・払込用紙の場合  
小田高 太郎 高45  
・ATM・ダイレクトバンキングの場合  
オダコウ タロウ コウ45

但し、ゆうちょダイレクトの場合、  
ご依頼人番号に卒業回数を記入願い  
ます(中学卒業生の場合は先頭に0  
(ゼロ)をつけてください)

◆終身会費が人気です  
60歳以上の方は、年齢に応じた金  
額(60歳は5万円で1歳上がるごと  
にマイナス3千円。70歳以上は一律  
2万円)を納入することができます。

ご利用には「郵便局の払込取扱票」

が必要です。詳しくは同封の「終身  
会費制度のご案内」をご覧ください。

◆小田高応援基金から  
の報告

知らせし、ご協力を願いたしま  
したところ、多くの皆様にご賛同  
いただき、元年度収入の約2倍となる  
多大なご寄付をいただきました。

皆様のご支援ご協力に心より感謝  
いたします。

2020年度 応援基金会計報告

		(単位：円)		
収入の部		支出の部		
繰越金	3,052,586	進路指導・進学研究	2件	62,040
寄付(121名)	1,010,000	理科教育	0件	0
寄付(団体)	0	学校説明会	0件	0
銀行預金利子	20	部活動支援	0件	0
		その他(非接触型電子体温計)	1件	17,998
		運営費(郵便振替経費ほか)	50件	66,389
計	4,062,606	計		146,427

差引(収入一支出) 4,062,606 - 146,427 = 3,916,179

### ◆寄付のお申込み方法

#### 寄付の額

#### 納入方法

#### 同封の「『がんばれ！小田高』応

#### 援基金」専用 郵便払込取扱票をこ

#### 利用ください。払込手数料は基金で

#### 負担いたします。

#### また、次の口座への振込も可能で

#### すが、振込手数料は恐れ入りますが

#### 皆様にご負担をお願いします。

#### ○郵便局(ゆうちょ銀行)からの払

#### い込み

#### 加入者名: 「がんばれ！小田高」応

#### 援基金」

#### 銀行名: ゆうちょ銀行

#### 金融機関コード: 9900

### ◆金

### ◆郵便局以外の金融機関(銀行、信



## 寄付金・会費納入状況（令和2年10月から令和3年9月まで）

卒年	会員数	亡	不明者	有効会員数	入金人数	入金額	入金率	卒年	会員数	亡	不明者	有効会員数	入金人数	入金額	入金率
旧教職員	943	243	288	412	8	24,000	1.94%	高13回(昭和33年～36年)	390	65	34	291	31	93,000	10.65%
小計	943	243	288	412	8	24,000	1.94%	高14回(昭和34年～37年)	407	67	57	283	36	108,000	12.72%
<b>中学校</b>															
中1回(明治34年～39年)	42	40	2	0	0	0	0.00%	高15回(昭和35年～38年)	379	57	54	268	20	60,000	7.46%
中2回(明治35年～40年)	41	37	4	0	0	0	0.00%	高16回(昭和36年～39年)	386	64	31	291	21	63,000	7.22%
中3回(明治36年～41年)	41	38	3	0	0	0	0.00%	高17回(昭和37年～40年)	405	54	56	295	25	75,000	8.47%
中4回(明治37年～42年)	41	38	3	0	0	0	0.00%	高18回(昭和38年～41年)	528	62	75	391	30	90,000	7.67%
中5回(明治38年～43年)	36	30	6	0	0	0	0.00%	高19回(昭和39年～42年)	472	42	63	367	21	63,000	5.72%
中6回(明治39年～44年)	52	39	13	0	0	0	0.00%	高20回(昭和40年～43年)	485	32	85	368	24	72,000	6.52%
中7回(明治40年～45年)	25	25	0	0	0	0	0.00%	高21回(昭和41年～44年)	455	44	55	356	18	54,000	5.06%
中8回(明治41年～大正2年)	56	44	12	0	0	0	0.00%	高22回(昭和42年～45年)	435	44	76	315	28	84,000	8.89%
中9回(明治42年～大正3年)	71	66	5	0	0	0	0.00%	高23回(昭和43年～46年)	439	28	70	341	22	66,000	6.45%
中10回(明治43年～大正4年)	57	52	5	0	0	0	0.00%	高24回(昭和44年～47年)	429	15	102	312	31	93,000	9.94%
中11回(明治44年～大正5年)	59	47	12	0	0	0	0.00%	高25回(昭和45年～48年)	414	13	94	307	27	81,000	8.79%
中12回(明治45年～大正6年)	63	54	9	0	0	0	0.00%	高26回(昭和46年～49年)	411	16	114	281	27	81,000	9.61%
中13回(大正2年～7年)	59	55	4	0	0	0	0.00%	高27回(昭和47年～50年)	407	25	66	316	33	99,000	10.44%
中14回(大正3年～8年)	84	75	9	0	0	0	0.00%	高28回(昭和48年～51年)	405	18	80	307	29	87,000	9.45%
中15回(大正4年～9年)	75	58	16	1	0	0	0.00%	高29回(昭和49年～52年)	452	18	96	338	39	117,000	11.54%
中16回(大正5年～10年)	95	89	6	0	0	0	0.00%	高30回(昭和50年～53年)	444	13	141	290	30	90,000	10.34%
中17回(大正6年～11年)	80	73	7	0	0	0	0.00%	高31回(昭和51年～54年)	445	5	126	314	33	99,000	10.51%
中18回(大正7年～12年)	94	77	16	1	0	0	0.00%	高32回(昭和52年～55年)	453	12	71	370	56	168,000	15.14%
中19回(大正8年～13年)	103	92	11	0	0	0	0.00%	高33回(昭和53年～56年)	445	12	91	342	35	105,000	10.23%
中20回(大正9年～14年)	113	99	14	0	0	0	0.00%	高34回(昭和54年～57年)	451	9	65	377	37	111,000	9.81%
中21回(大正10年～15年)	108	96	11	1	0	0	0.00%	高35回(昭和55年～58年)	455	5	122	328	31	93,000	9.45%
中22回(大正11年～昭和2年)	114	107	7	0	0	0	0.00%	高36回(昭和56年～59年)	445	10	98	337	17	51,000	5.04%
中23回(大正12年～昭和3年)	117	102	15	0	0	0	0.00%	高37回(昭和57年～60年)	403	7	124	272	19	57,000	6.99%
中24回(大正13年～昭和4年)	110	98	12	0	0	0	0.00%	高38回(昭和58年～61年)	454	9	133	312	12	36,000	3.85%
中25回(大正14年～昭和5年)	125	108	15	2	0	0	0.00%	高39回(昭和59年～62年)	465	6	155	304	20	60,000	6.58%
中26回(大正15年～昭和6年)	109	105	4	0	0	0	0.00%	高40回(昭和60年～63年)	455	2	164	289	20	60,000	6.92%
中27回(昭和2年～7年)	152	146	5	1	0	0	0.00%	高41回(昭和61年～平成元年)	469	8	109	352	25	75,000	7.10%
中28回(昭和3年～8年)	153	140	8	5	0	0	0.00%	高42回(昭和62年～平成2年)	513	3	124	386	12	36,000	3.11%
中29回(昭和4年～9年)	143	125	13	5	0	0	0.00%	高43回(昭和63年～平成3年)	477	2	117	358	13	39,000	3.63%
中30回(昭和5年～10年)	155	132	18	5	0	0	0.00%	高44回(平成元年～4年)	514	3	133	378	19	57,000	5.03%
中31回(昭和6年～11年)	164	143	15	6	0	0	0.00%	高45回(平成2年～5年)	457	4	131	322	13	39,000	4.04%
中32回(昭和7年～12年)	150	135	13	2	0	0	0.00%	高46回(平成3年～6年)	442	4	116	322	8	24,000	2.48%
中33回(昭和8年～13年)	173	155	10	8	0	0	0.00%	高47回(平成4年～7年)	439	2	116	321	12	38,000	3.74%
中34回(昭和9年～14年)	168	145	10	13	0	0	0.00%	高48回(平成5年～8年)	427	2	126	299	7	21,000	2.34%
中35回(昭和10年～15年)	162	134	17	11	0	0	0.00%	高49回(平成6年～9年)	414	2	127	285	10	30,000	3.51%
中36回(昭和11年～16年)	175	153	12	10	0	0	0.00%	高50回(平成7年～10年)	398	3	124	271	3	9,000	1.11%
中37回(昭和12年～17年)	177	144	17	16	0	0	0.00%	高51回(平成8年～11年)	391	1	113	277	8	24,000	2.89%
中38回(昭和13年～18年)	184	131	16	37	2	6,000	5.41%	高52回(平成9年～12年)	395	1	107	287	9	27,000	3.14%
中39回(昭和14年～19年)	188	133	19	36	3	9,000	8.33%	高53回(平成10年～13年)	356	0	100	256	8	27,000	3.13%
中40回(昭和15年～20年)5年制	197	141	15	41	5	15,000	12.20%	高54回(平成11年～14年)	357	2	104	251	4	12,000	1.59%
中40回(昭和16年～20年)4年制	206	140	14	52	2	6,000	3.85%	高55回(平成12年～15年)	358	0	89	269	1	3,000	0.37%
中41回(昭和17年～21年)中42回	97	66	16	15	2	6,000	13.33%	高56回(平成13年～16年)	317	1	85	231	3	9,000	1.30%
中42回(昭和17年～22年)	141	90	18	33	2	6,000	6.06%	高57回(平成14年～17年)	395	3	101	291	2	6,000	0.69%
中43回(昭和18年～23年)高1回	176	97	34	45	0	0	0.00%	高58回(平成15年～18年)	388	1	106	281	3	9,000	1.07%
中44回(昭和19年～23年)高2回	63	30	17	16	3	9,000	18.75%	高59回(平成16年～19年)	318	0	74	244	4	12,000	1.64%
併申1回(昭和20年～23年)高3回	26	0	0	26	0	0	0.00%	高60回(平成17年～20年)	320	0	70	250	8	24,000	3.20%
併申2回(昭和21年～24年)高4回	40	0	0	40	0	0	0.00%	高61回(平成18年～21年)	318	0	61	257	1	3,000	0.39%
小計	5,060	4,124	508	428	19	57,000	4.44%	高62回(平成19年～22年)	322	0	64	258	5	15,000	1.94%
高等学校								高63回(平成20年～23年)	315	1	57	257	7	21,000	2.72%
高1回(昭和23年～24年)	112	67	6	39	6	18,000	15.38%	高64回(平成21年～24年)	322	0	49	273	3	9,000	1.10%
高2回(昭和23年～25年)	194	101	24	69	10	30,000	14.49%	高65回(平成22年～25年)	321	0	46	275	6	18,000	2.18%
高3回(昭和23年～26年)	320	154	43	123	7	21,000	5.69%	高66回(平成23年～26年)	318	0	24	294	9	27,000	3.06%
高4回(昭和24年～27年)	347	155	40	152	16	48,000	10.53%	高67回(平成24年～27年)	320	0	19	301	12	12,000	3.99%
高5回(昭和25年～28年)	377	159	35	183	25	75,000	13.66%	高68回(平成25年～28年)	318	0	13	305	13	13,000	4.26%
高6回(昭和26年～29年)	381	131	53	197	18	54,000	9.14%	高69回(平成26年～29年)	320	0	7	313	18	18,000	5.75%
高7回(昭和27年～30年)	412	143	37	232	31	93,000	13.36%	高70回(平成27年～30年)	311	0	6	305	20	20,000	6.56%
高8回(昭和28年～31年)	387	123	50	214	30	90,000	14.02%	高71回(平成28年～31年)	314	0	1	313	23	23,000	7.35%
高9回(昭和29年～32年)	401	123	54	224	33	99,000	14.73%	高72回(平成29年～令和2年)	319	0	0	319	27	27,000	8.46%
高10回(昭和30年～33年)	408	112	41	255	32	96,000	12.55%	高73回(平成30年～令和3年)	316	0	0	316	0	0	0.00%
高11回(昭和31年～34年)	388	112	28	248	39	117,000	15.73%	小計	28,615	2,244	5,468	20,903	1,374	3,901,000	6.57%
高12回(昭和32年～35年)	395	67	40	288	39	117,000	13.54%	合計	34,618	6,611	6,264	21,743	1,401	3,982,000	6.44%

※終身会費納付者を除く。

※中1回から高72回までは会費の納入をお願いしている卒業回数です。高73回の方々には、ご寄付という形で納入頂いています。

## 同窓会活動は同窓生の会費で運営されています

2年10月から3年9月までの年会費納入者と寄付者のみなさん（敬称略）

終身会費納入者

年会費・寄付金納入者

## 中学からの進学状況

(3年5月1日現在)

## (1) 出身中学校別生徒数

出身中学	年次	1年	2年	3年	合計
小田原市	城山	10	5	15	30
	白鷗	5	9	5	19
	白山	16	8	12	36
	城南	5	5	4	14
	鴨宮	7	9	7	23
	千代	6	13	5	24
	国府津	5	2	2	9
	酒匂	8	5	4	17
	泉	5	12	11	28
	橘	0	1	1	2
南足柄市	城北	8	8	8	24
	南足柄	5	7	13	25
	岡本	9	7	2	18
	足柄台	9	5	5	19
足柄上郡	中井町中井	3	0	4	7
	大井町湘光	11	8	12	31
	松田町松田	2	5	5	12
	山北町山北	1	2	6	9
	開成町文命	10	11	9	30
足柄下郡	箱根町箱根	0	0	4	4
	真鶴町真鶴	2	2	6	10
	湯河原町湯河原	3	7	2	12
	本町	6	10	7	23
秦野市	南	6	2	5	13
	東	4	2	1	7
	北	7	8	2	17
	大根	2	4	2	8
	西	14	9	10	33
	南が丘	4	5	12	21
	渋沢	2	7	4	13
	鶴巣	1	3	5	9
伊勢原市	山王	5	8	4	17
	成瀬	3	9	7	19
	伊勢原	6	5	5	16
	中沢	2	2	2	6
平塚市	江陽	1	4	7	12
	大洋	1	2	3	6
	春日野	0	1	2	3
	浜岳	8	10	6	24
	大野	5	1	1	7
	神田	1	0	0	1
	土沢	0	0	1	1
	金旭	3	2	1	6
	中原	1	1	1	3
	大住	0	0	2	2

## 出身中学 年次 1年 2年 3年 合計

平塚市	山城	4	1	1	6
	神明	1	2	1	4
	金目	1	3	2	6
	旭陵	1	0	1	2
中郡	大磯町	3	7	8	18
	国府	4	4	1	9
郡	二宮町	9	4	9	22
	二宮西	1	3	2	6
茅ヶ崎市	第一	14	6	1	21
	鶴嶺	3	0	1	4
	松林	2	1	1	4
	西浜	1	2	1	4
	松浪	2	4	9	15
	梅田	2	0	2	4
	鶴が台	0	1	0	1
	浜須賀	7	2	5	14
	北陽	1	3	1	5
	中島	1	0	1	2
鎌倉市	円蔵	5	1	1	7
	赤羽根	1	4	0	5
	萩園	0	2	1	3
	寒川	1	1	0	2
	旭が丘	2	0	3	5
	寒川東	1	1	2	4
	深沢	0	1	0	1
	手広	0	0	1	1
	横浜国大附属鎌倉	0	1	1	2
	明治	5	5	0	10
藤沢市	鶴沼	1	2	1	4
	片瀬	0	1	2	3
	湘洋	2	0	2	4
	藤ヶ岡	1	2	0	3
	高浜	3	1	0	4
	善行	0	0	1	1
	大庭	4	3	0	7
	村岡	1	0	2	3
	湘南台	0	1	0	1
	滝の沢	0	0	2	2
厚木市	大清水	0	1	0	1
	羽鳥	6	3	1	10
	厚木	3	3	0	6
	荻野	0	2	0	2
	睦合	0	0	1	1
	小鮎	1	0	1	2
	玉川	1	3	1	5

## 出身中学 年次 1年 2年 3年 合計

厚木市	南毛利	3	3	3	9
	東名	2	2	1	5
	林	0	1	0	1
	森の里	2	0	3	5
	睦合東	1	0	0	1
海老名市	相川	1	0	1	2
	海老名	0	1	0	1
	柏ヶ谷	0	0	1	1
	大谷	0	0	1	1
	栗原	1	1	0	2
相模原市	大野南	1	0	0	1
	相模原中等	0	1	0	1
	希望が丘	0	0	1	1
	豊田	0	0	1	1
	本郷	0	1	0	1
横浜市	その他	3	3	2	8
	合計	321	320	316	957

## (2) 居住地別人数

居住地	年次	1年	2年	3年	合計
小田原市		77	78	74	229
	南足柄市	23	20	20	62
足柄上郡	大井町	11	9	12	32
	山北町	1	2	6	9
足柄下郡	開成町	10	11	10	31
	松田町	2	5	5	11
秦野市	中井町	3		4	7
	湯河原町	3	7	3	13
伊勢原市	箱根町	0	1	3	4
	真鶴町	2	2	1	5
鎌倉市		46	50	47	143
	伊勢原市	16	23	15	54
平塚市		10	7	11	28
	寒川町	10	11	8	29
中郡	大磯町	30	26	29	85
	二宮町	30	26	29	85
茅ヶ崎市		35	24	24	83
	高座郡寒川町	7	2	5	14
藤沢市		19	19	11	49
	海老名市	0	1	2	3
厚木市		0	14	12	26
	座間市	14	1	0	15
相模原市		1	1	0	2
	鎌倉市	1	0	1	2
横浜市		0	1	2	3
	その他	0	1	0	1



## 令和元年度 入試結果と進路状況

(3年5月1日現在)

## 大学別合格者数

## 【国立大学】

合格者合計79名  
(現役生63名、既卒生16名)

大学名	合計	内	現役
北海道	4	3	
弘前	1	1	
岩手	2	1	
東北	1	1	
秋田	1	1	
山形	0	0	
茨城	1	1	
筑波	1	0	
宇都宮	1	1	
群馬	0	0	
埼玉	1	0	
千葉	7	5	
お茶の水女子	2	2	
電気通信	1	0	
東京	0	0	
東京医科歯科	1	1	
東京海洋	2	2	
東京外国語	2	2	
東京学芸	3	2	
東京芸術	2	0	
東京工業	2	2	
東京農工	3	3	
横浜国大	18	16	
新潟	1	0	
富山	1	1	
金沢	2	1	
山梨	0	0	
信州	3	2	
静岡	7	7	
浜松医科	1	1	
名古屋	4	4	
名古屋工業	1	1	
三重	1	1	
京都工芸繊維	0	0	
大阪	0	0	
神戸	0	0	
奈良女子	0	0	
広島	0	0	
山口	1	1	
高知	0	0	
九州	0	0	
長崎	0	0	
宮崎	0	0	
琉球	1	0	

\*合格者が0名の大学は、前年度、または前々年度に合格実績があります。

## 【公立大学】

合格者合計29名  
(現役生24名、既卒生5名)

大学名	合計	内	現役
秋田県立	0	0	
国際教養	0	0	
会津	0	0	
福島県立医科大学	0	0	
高崎経済	0	0	
東京都立	12	11	
神奈川県立保健福祉	1	1	
横浜市立	9	8	
石川県立	1	0	
金沢美術工芸	1	0	
都留文科	0	0	
静岡県立	4	3	
静岡文化芸術	0	0	
名古屋市立	1	1	
大阪市立	0	0	
大阪府立	0	0	
奈良県立	0	0	
島根県立	0	0	
広島市立	0	0	

## 【私立大学】

合格者合計882名  
(現役生748名、既卒生134名)

大学名	合計	内	現役
酪農学園	1	0	
東北医科薬科	1	0	
国際医療福祉	4	4	
埼玉医科大学	1	0	
獨協	0	0	
文教	1	1	
江戸川	0	0	
神田外語	2	2	
青山学院	44	37	
亜細亜	1	1	
跡見学園女子	0	0	
桜美林	11	11	
大妻女子	8	8	
嘉悦	1	0	
学習院	17	14	
学習院女子	1	1	
共立女子	4	4	
杏林	3	3	
北里	16	16	
慶應義塾	13	12	
工学院	12	9	
国学院	22	19	
国際基督教	0	0	
国士館	4	3	
駒澤	19	18	
駒沢女子	2	2	

## 大学名 合計 内 現役

大学名	合計	内	現役
産業能率	4	4	
昭和	0	0	
昭和女子	3	3	
昭和薬科	7	6	
芝浦工業	17	11	
白梅学園	1	1	
順天堂	4	4	
上智	13	13	
女子美術	2	2	
実践女子	1	1	
成蹊	9	9	
成城	23	22	
専修	73	71	
聖心女子	2	2	
清泉女子	2	2	
聖路加国際	0	0	
創価	2	2	
大正	3	2	
大東文化	1	1	
高千穂	0	0	
拓殖	1	0	
多摩	0	0	
玉川	2	1	
多摩美術	4	3	
中央	63	54	
津田塾	1	1	
帝京	4	4	
帝京平成	0	0	
東海	43	35	
東京医療保健	2	2	
東京家政	5	4	
東京経済	1	0	
東京工科	1	1	
東京工芸	2	1	
東京女子	8	8	
東京慈恵会医科大学	0	0	
東京聖栄	0	0	
東京電機	14	11	
東京都市	17	15	
東京農業	32	31	
東京薬科	6	4	
東京理科	34	23	
東邦	1	1	
東洋	23	20	
東洋学園	1	0	
二松學舎	0	0	
日本体育	1	1	
日本本邦	49	40	
日本医科大学	0	0	
日本獣医生命科学	0	0	
日本女子	6	6	
法政	67	54	
星薬科	4	4	
武蔵	1	1	

## 大学名 合計 内 現役

大学名	合計	内	現役
武藏野	5	5	
武藏野美術	3	1	
明治	99	89	
明治学院	49	47	
明治薬科	1	1	
明星	9	8	
目白	3	3	
立教	31	26	
立正	3	0	
和光	1	0	
早稲田	40	33	
麻布	2	2	
神奈川	22	21	
神奈川工科	6	4	
鎌倉女子	6	6	
関東学院	6	6	
相模女子	4	4	
松蔭	1	0	
湘南医療	1	1	
湘南工科	1	1	
桐蔭横浜	0	0	
東洋英和女学院	4	4	
フェリス女学院	0	0	
横浜創英	0	0	
横浜薬科	9	9	
金沢工業	1	0	
愛知医科	0	0	
中京	0	0	
名古屋造形	0	0	
名古屋城	0	0	
京都芸術	0	0	
京都産業	0	0	
京都精華	0	0	
皇學館	1	1	
同志社	1	0	
立命館	3	1	
関西	1	1	
畿	0	0	
関西学院	0	0	
岡山理科	0	0	
立命館アジア太平洋	0	0	
東京国際工科専門職	0	0	

## 校種別の進路

	男子	女子	合計
4年制大学	120	146	266
短期大学	0	0	0
専門学校等	1	1	2
就職	0	1	1
進学準備・その他	31	17	48
合計	152	165	317

## 新会員を迎えて ～同窓会入会式～

今年も新たに第73回卒業生316人を同窓会の会員に迎えました。今年の入会式は、年初めに発出された新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言の中、思い出の詰まつた母校からの卒業式を翌日に控えた3月5日、生徒は間隔を空けて着席、全員がマスクを着用する感染症対策をしながら、体育馆で行われました。

菊地原先生の司会で、まず、吉川伸治会長が新入会員に対して、ホームカミングデーをはじめとする同窓会の活動内容、3万人を超える卒業生が社会の各分野で活躍

していることなどを紹介し、入会への歓迎とこれから活躍を期待する激励の言葉を贈りました。引き続き、各クラスから選出された2人ずつの幹事の紹介があり、高73の常任幹事となつた山口日温さんと、渡部詩さんに、会長から常任幹事の委嘱状が手渡されました。また、新入会員には、入会記念品としてボールペンと印鑑がセットになつたネームペンが贈られました。

最後に、司会の菊地原先生から、同窓会組織の概要や各委員会の活動内容、桜友祭（ホームカミングデー）などの紹介があり、入会式を無事に終えることができました。

今年も校内幹事の先生をはじめとして、学校のご理解とご協力により、ほとんどの卒業生が同窓会の会員となりました。

## 分散登校・オンライン授業

8月26日に県教育委員会より通知があり、9月1日から12日まで3年生は週2日、1年生は週1日の分散登校、朝の時差通学、

短縮授業、登校しない日はオンライン授業、部活動は中止、修学旅行・文化祭・体育祭等は延期または中止となりました。小田高は、前期期末試験の日程を9月10日まで延長し、毎日1つの年次のみが登校するようになりました。9日に菅首相が緊急事態宣言を30日まで延長したことから、県教育委員会より通知があり、分散登校等が継続されました。小田高は13日から30日まで、3年次は週2日、1・2年次は週1日の登校を始め、朝のS.H.R.9時、50分5時間授業としました。1クラスを出席番号前半と後半



## 桜の葉文庫

「桜の葉文庫」は、本校が「卒業生と関係者の著書や論文を広く収集し、各界の卒業生の業績を一堂に集め、在校生の指針とする」ことを目的に、平成元年（1989）に県下で初めて創設しました。卒業生、在校生、旧職員、現職員の著書を集めたもので、小説、実用書、ビジネス書、教科書、専門書、画集、雑誌など多岐にわたります。著書をお持ちでしたら、ぜひ小田高図書館へご寄贈ください！ 利用方法につきましては学校にお任せください。

卒期	著 者	書 名
高?	迎 ラミン (本名非公開)	書店であった泣ける話、電車であった泣ける話、旅先であった泣ける話
高11	小田原史談会	小田原史談 第263号、第264号
高22	勝俣 隆	新型コロナのエアロゾル感染 上・下
高27	鈴木 英生	小田原鉄道史
高11	大野 正夫	大地の伝言
高21	植田 進	いま金を買わずしていつ買うのか！私は如何にしてメシの食えるFPになったか、今こそ安いうちに金を買いなさい、ゴールド・バブルの崩壊、不測の事態に強い金投資、これ以上やさしく書けない金投資入門、株・金外貨投資で儲ける上手な運用法、金で確実に資産を殖やしなさい、外貨投資、トクする生命保険のかけ方・損する保険の見直し方、確定拠出年金と資産形成、株式投資入門、カリスマFPが教える兜海外金融商品で安全に増やす本、お金の貯まる本、証券外務員二種テキスト&速習問題集、証券外務員一種テキスト&速習問題集、証券外務員特別会員一種二種テキスト&速習問題集、まる覚え証券外務員一種1週間で合格!、まる覚え証券外務員二種5日間で合格!、うかるぞ証券外務員重要用語集、iPod証券外務員二種音声学習講座、証券外務員【一種】最短合格テキスト、証券外務員【二種】最短合格テキスト、証券外務員【一種】資格試験問題集2013、特別会員証券外務員【二種】資格試験問題集2013、特別会員証券外務員【二種】資格試験問題集2014、証券外務員【一種】資格試験問題集2014、証券外務員二種受験対策講座第1部、証券外務員二種受験対策講座第2部、うかるぞ証券外務員特別会員一種・二種、うかるぞ証券外務員二種
高37	布目 稔生	激動の世界と日本
高5	戸谷 貞義	山崎宗次小伝
		みんなで学ぶ富士山と酒匂川、足柄歴史新聞富士山と酒匂川、新編富士山と酒匂川
高5	戸谷 貞義	恒久平和について
高2	赤堀 正宣	神が創られた自然を愛して
高31	福住 伸一	ユーザビリティのための国際標準の全貌とその使い方、製品開発のためのHCD実践

※ 2年9月～3年8月寄贈分

# 小田高祭

6月12日(土)、13日(日)









今年度の小田高祭は、新型コロナウイルスの拡大情勢を鑑み、残念ではあるが安全優先として無観客で実施された。準備期間や練習、当日の発表、片づけなど、すべての場面で三密を避け、毎日の健康観察や検温、消毒など徹底した感染防止策を講じ、例年とは異なる苦労や工夫が随所に見られた。

2、3年生の劇の発表では、万一に備えて予め劇を撮影する、演劇用の顔の見えるマスクを用意、窓とドアを開けた状態で常に換気を行い、客席数も最小限に抑える、廊下での待機列の保持など、万全の対策を行った。

文化部の発表でも演者の接触を避ける、客席数を定員の1/2以下にするなどの十分な対策を行った。結果的に、その後感染者や濃厚接触者は出ず、対策が成功したと判断された。

12日の開幕式は全校放送で実施した。開幕に先立ち、中庭において吹奏楽部のファンファーレが演奏された。その後、一定の時間差をつけて2、3年生の劇の発表、文化部の発表が行われた。会議室では1年生の折り鶴アートの展示が行われた。

13日の閉幕式は、3年生のみ視聴覚室で参加、1、2年生は教室に分散して視聴覚室の映像を見る形で実施された。小田高祭大賞の各賞は右表のとおり。

小田高祭大賞		1位	2位	3位
1年 折り鶴アート		1-8	1-2	1-6
2年 劇		2-8	2-1	2-2
3年 劇		3-9	3-7	3-6
部活動	吹奏楽	JAZZ研究	軽音楽	
Tシャツ	3-5	3-1	3-3	
看板	3-1	3-4	3-5	
垂れ幕	3-3	3-1	3-5	
教室装飾	3-5	3-4	3-7	

部活動の記録（令和2年後期～令和3年前期）

至誠無息  
堅忍不拔



創立明治33年(1900)  
開校明治34年(1901)  
神奈川県第二中学校



タイトルイラスト：辻永彩夏さん（高66）在校中の作品

## 第33号

神奈川県立小田原高等学校  
同窓会 横友会連絡先  
電話・FAX 0465-20-3281  
メールアドレス  
kenyukai@odako.org  
私書箱 〒250-8691  
日本郵便小田原郵便局  
私書箱15号  
県立小田原高等学校同窓会  
ホームページ <https://odako.org>



令和3年度 小田高祭



体育祭は12月に延期となりました

小田原高校同窓会 横友会ホームページを  
ご活用ください

小田原高校同窓会

/click 検索



◀携帯・スマホから  
住所変更等を連絡できます

メールは [kenyukai@odako.org](mailto:kenyukai@odako.org)

同期会、地域・職域同窓会、部OB会などの開催案内をホームページに掲載し、広く参加を呼びかけることができます。

ホームページミングデーの開催の様子をはじめ、同窓会の活動や小田高の写真をご覧になれます。

ホームページから同窓会に住所変更を連絡したり、各種問い合わせをすることができます。

「八幡山」の原稿も募集中です。会費納入もお忘れなく!!